

おおきなせなかに — 夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまなこ ひより

広報だいせん

だいせん日和

2014
12月
vol.232

文化の祭典、
晩秋彩る

国指定名勝「旧池田氏庭園」秋の園遊会・国見ささらの演舞(10月25日)

郷に入っては郷の方言を覚えよ！

外国語教育と国際化の向上のために大仙市のCIR（国際交流員）として活躍中のアイビー・チャウさんが、だいせんで考えた日本と海外の文化について語ります――。



ジャマイカ出身のステイシー・ミラーさん

ジャマイカの出身のステイシーさんはパトワ語(西アフリカ語とイギリス英語の間に生まれた言葉)を時々使う

外 国人にとって、標準語以外に一番知られている「方言」は、関西弁だろうと思います。テレビやマスコミでは、関西弁以外の方言は、あまり耳にしないからです。その理由はなんだろうとずっと考えていました。そういえば大仙市に来たばかりのころ、ときどきこのことが話題にのぼりました。結局、「関西の方が人口が多いから」「日本のコメディアンはほとんど関西出身だから」など、「人数の多さ」を理由にする答えになりました。また、「県外の人と会話するときに、秋田弁で話しますか」と聞くと、全員「話さない」と答えました。



カナダ出身のエリック・マータさん

カナダの英語の発音はアメリカとあまり変わらないが、アメリカと違って独特な言い回しが少なく英語がとても標準的

ある学校の先生は私に、東京に住んでいる自分の娘さんについて、次のようなことを教えてくれました。「娘は東京でいつも標準語で話そうとしています。『コーヒーを混ぜて』と言いたかったのに『かまして』と言ってしまい、周りの人を戸惑わせたらしいです」それを聞いてふと思つたのは、関西に住んでいたときには、誰もが外国人である私に関西弁で遠慮なく話しかけてきたのに対し、大仙市の皆さんは、私が外国人であることが分かつた途端、標準語に切り替えるという事です。これは関西人が自分の方言を誇りに思っているのに対し、秋田県の皆さんは、秋田弁で話すのを恥ずかしいと思っているからではないでしょうか。また、秋

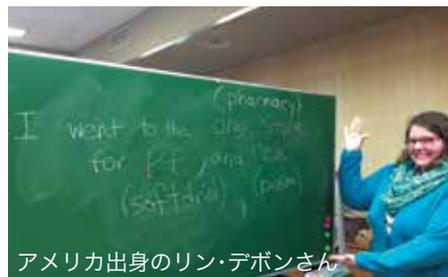
田弁だと相手に伝わらないのではないかとこの気遣いもあると思います。私は普段、秋田弁で話す必要がないので、本格的に勉強していませんが、秋田弁はこの地方の大事な言葉であり、標準語に切り替えるのは物足りない気がしています。私も、最初は上手く聞き取れないところがたくさんあったので大変でしたが、最近はこの方言が自分の耳になじんできた気がします。



シンガポール出身のシン・オーヤンさん

シンガポールでは標準英語とシングリッシュ(中国語とマレー語、タミル語、英語の混成語)が使われている

実は、「方言」や「なまり」の問題は日本だけにある問題ではありません。英語圏でも「方言」の違いで誤解が生まれたり、意味が通じなかったりする場合があります。大仙市には、7つの国からの10人の



アメリカ出身のリン・デボンさん

映画やテレビでアメリカの英語をよく耳にするが、独特な言い回しが多くて戸惑うときもある

外国語指導助手(ALT)がいます。母語の英語でコミュニケーションしているの、ほとんど問題なく会話できますが、ちよつとした発音の違いや国によつて微妙に異なる言いまわしもあり、ときどき笑い話になることもあります。でも、みんな自分の国の英語を誇りに思い、通じないときには「標準英語」に言い換えるよりも、相手にその言葉の意味を説明してあげます。

大仙市の皆さんも、誇りをもって秋田弁でコミュニケーションしてみませんか。私も秋田弁をたくさん覚えて、大仙市の皆さんとコミュニケーションできるようがんばります！



10月4日から11月3日までの1カ月間にわたって行われた、国内最大の文化の祭典「国民文化祭」。旧池田氏庭園では「秋の園遊会」が行われ、地域の伝統芸能などが披露されました。このほか、市内で行われたさまざまな催しは18ページから。



CONTENTS

- 002 | **アイビーの目から見た「だいせん」**
郷に入っては郷の方言を覚えよ！
- 004 | **叙勲・褒章**
秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、秋の褒章、高齢者叙勲
- 006 | **雪に負けない！まちづくり**
大仙市雪対策総合計画を策定
- 010 | **第47回衆議院議員総選挙**
12月14日(日) 投開票
- 012 | **保育所、幼稚園、認定こども園
入所・入園申し込み案内**
平成27年4月入所、12月6日申し込み開始
- 014 | **市役所からのお知らせ1**
高額療養費制度の自己負担限度額変更／児童扶養手当法の一部改正／平成27・28年度入札参加資格審査申請／みんなで取り組もう「冬の節電」

- 016 | **市役所からのお知らせ2**
南こうせつ with ウー・ファン 心のうたコンサート／除雪機械を貸し出します／結婚応援出前講座／雪下ろし技能講習会 ほか
- 018 | **「だいせんの魅力」再発見の秋**
第29回国民文化祭・あきた2014
- 032 | **健康の達人**
大曲厚生医療センター
脳神経外科 佐々木順孝 医師
脳梗塞について
- 033 | **健康通信**
成人歯周疾患検診／妊婦歯科健康診査医療機関の追加／活用してありますか？「お薬手帳」／ノロウイルスによる感染性胃腸炎に注意
- 035 | **いきいき広場**
今から始めよう！ロコモ予防
介護保険事務所からのお知らせ



同社店舗のほか、なかせん、かみおか、協和の各道の駅、大曲駅前停車場こまちで販売しています。

問い合わせ

株式会社 ECO-KEN (朝日町4-22)

☎ 0187-62-2488

応募方法

発行号、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号と必ず広報紙の感想などを記入の上、プレゼント係までお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
応募期限／12月31日(消印有効)

だいせん日和
読者プレゼント

大仙の逸品

平成26年度大仙市特産品開発コンクール最優秀賞
秋田の自然が育んだ天然山菜

株式会社 ECO-KEN

大 仙市特産品開発コンクールで最優秀賞に輝いた、株式会社ECO-KEN(小山幸輝代表取締役)の「秋田の自然が育んだ天然山菜」(1箱9パック入り・税込3500円)を3人の方にプレゼントします。
低カロリーで食物繊維が豊富な山菜。地元の山菜採り名人が摘み採られた100%大仙市産の山菜を簡単に食べられるように水煮にし、パック詰めしました。みずのこぶ、ぜんまい、わらび、さく、山ふき、みず、こごみ、山うど、ふきのとうの9種類の天然山菜を採れたての風味と色をそのままに詰め合わせた逸品です。
「春のものを秋でも冬でも季節を問わず食べられるようにと思い考えた」と小山さん。自然の色と風味、食感を楽しみながら、春を感じてみませんか。

宛先

〒014-8601 だいせん日和プレゼント係
ファクス / 0187-63-1119
Eメール / kouhou@city.daisen.akita.jp
※Eメールの場合は件名に「読者プレゼント」と記入ください。

秋の叙勲

瑞宝单光章

-消防功勞-



すずき けんろう
鈴木 健朗 さん
(中仙・75歳)

元中仙町消防団分団長

昭和41年に旧中仙町消防団に入団し、平成6年に同団第1分団長に就任。的確な状況判断で水利の確保・消火活動を行い延焼防止に活躍したほか水防技術と団員への的確な指示で水害に対応するなど、36年間にわたって住民の安全と安心のために尽力されました。

秋の叙勲

瑞宝单光章

-消防功勞-



たかはし かずあき
高橋 一明 さん
(神岡・74歳)

元神岡町消防団副団長

昭和44年に旧神岡町消防団に入団し、平成14年に同団副団長に就任。火災や水害の発生時には率先して対処したほか、団員の技術向上を図り消防訓練大会で優秀な成績を収めるなど団員の資質向上に貢献。36年間にわたって消防活動・消防団の発展に尽力されました。

秋の叙勲

瑞宝单光章

-消防功勞-



こんの ひさのぶ
今野 久信 さん
(大曲・76歳)

元大仙市消防団大曲支団長

昭和46年、旧大曲市消防団に入団。市町村合併を経て、平成19年大仙市消防団大曲支団長に就任。平成7年の大雨被害では、住民への注意喚起や水防作業の迅速な行動で被害を最小限に食い止めるなど、36年間にわたって住民の生命と財産を守るため尽力されました。

Conderring of Decoration

秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、
秋の褒章、高齢者叙勲

叙勲・褒章

国家や公共に対して功勞のある方や社会の各分野で優れた業績のある方を表彰する叙勲と褒章。

平成26年秋の叙勲、危険業務従事者叙勲、秋の褒章、高齢者叙勲を受章された市内の方々を紹介します。



勲章制度の 始まり

明治8年4月に公布された「勲章従軍記章制定ノ件」(太政官布告第54号)が現在の旭日章のもととなりました。これが勲章制度の始まりです。

以降、明治9年に菊花章、明治21年に瑞宝章と宝冠章、昭和12年に文化勲章が制定されました。

このうち、瑞宝章は公務等に長年にわたり従事し成績を挙げた方に贈られています。

褒章制度の 始まり

明治14年12月の「褒章条例」(太政官布告第63号)公布により、紅綬褒章、緑綬褒章、藍綬褒章が制定されたのが始まりです。

以降、大正7年に紺綬褒章、昭和30年に黄綬褒章、紫綬褒章が制定されました。

このうち、藍綬褒章は会社経営・各種団体での活動等を通じて産業の振興や社会福祉の増進等に優れた業績を挙げた方、または国や地方公共団体から依頼されて行われる公共の事務(保護司、民生・児童委員、調停委員等の事務)に尽力された方に贈られています。

(参考:内閣府ホームページ)



危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章

-防衛功勞-



すぎさわ こうじろう
杉澤 幸二郎 さん

(大曲・63歳)

元准陸尉

昭和45年に陸上自衛隊宮城県多賀城教育隊に入隊。国内の各駐屯地で主に広報や総務を担当し、自衛官募集業務など部隊組織の管理・運営に携わりました。また、幾多の災害派遣にも出動するなど、35年間にわたり国民の生命・財産を守る業務に尽力されました。

高齢者叙勲

瑞宝単光章

-消防功勞-



かとう ちゅうこう
加藤 忠高 さん

(西仙北・88歳)

元西仙北町消防団分団長

昭和19年に旧大沢郷村消防団に入団し、30年の町村合併を経て、63年に旧西仙北町消防団第13分団長に就任。水害時には川舟で人や物資の輸送、孤立世帯の見回りを行うなど、45年間にわたり住民の生命と財産を守るために尽力されました。

秋の叙勲

瑞宝単光章

-消防功勞-



とみおか はつお
富岡 初男 さん

(中仙・75歳)

元中仙町消防団分団長

昭和45年に旧中仙町消防団に入団し、平成14年に同団第2分団長に就任。火災や水害の発生時には、迅速に対応し被害の抑制に活躍したほか、住民への防火指導や高齢者世帯の火の元検査を行うなど35年間にわたって消防活動・防火思想の普及に尽力されました。

秋の褒章

藍綬褒章

-選挙関係事務-



おやまだ さだお
小山田 貞夫 さん

(西仙北・70歳)

明るい選挙推進協議会副会長

平成13年に旧西仙北町明るい選挙推進協議会副会長に就任。市町村合併を経て、平成20年に大仙市明るい選挙推進協議会副会長に就任。啓発活動に地域の盆踊りを取り入れ明るく親しみやすい内容にするなど、現在も明るい選挙の普及に尽力されています。



今年もまた冬がやってきました。雪国に住むわたしたちは、雪の恩恵を受け、弊害を乗り越えながら生活しています。市では、少子高齢化の進行や近年、毎年のように続く大雪などの事情を踏まえながら、雪に関するさまざまな問題をまち全体の課題として捉え、市民と行政が協力し合いながら冬の困難に立ち向かうための指針として「大仙市雪対策総合計画」を策定しました。今号では、その概要を紹介します。

雪に負けない！まちづくり



大仙市雪対策総合計画を策定しました

【問い合わせ】総合政策課 ☎0187-63-1111 内線228・229

秋

田県は全域で少子高齢化が進行しており、大仙市でも市町村合併した平成17年度末で約9万5千人だった人口が、平成25年度末では8万7千人程度まで減少しています。一方で高齢化率（総人口に対する65歳以上人口の割合）は30パーセント台で推移しており、今後も上昇が見込まれます。

少子高齢化はわたしたちの生活にさまざまな影響を与えています。特に近年はつきりとした形で見え始めた問題のひとつが、何かと不便が多く、時に危険と背中合わせの、雪との関わり方です。自力で除雪することが難しくなってしまう高齢者世帯の増加や、雪の重みによる空き家の倒壊、除雪作業の担い手不足など、わたしたちは、今後起こりうる、そして、今すでに起こっている雪に関するさまざまな問題にどのように対応していくかを考えていかなければなりません。

平成22年以降、市内各地域の累加降雪量は4年連続で500㌔（全市平均では600㌔）を超えており、この間、道路の除排雪に要する経費の平

均は14億円を上回っています。雪に関する問題は、行政だけで担うにはあまりにも大きく複雑になりつつあります。

そこで重要になるのが、市民の皆さんの協力です。自然環境を完全に克服することはもちろん困難ですが、市民と行政が協力しながら、ともに雪に立ち向かっていく姿勢は新たなまちづくりへとつながるはずです。

こうした背景から、冬期間でも市民が安全に安心して生活することができ、まちを築いていくため、市では総合的な雪対策計画を策定しました。

計画の位置づけ

計画は、平成22年度に策定した「大仙市総合計画 後期基本計画」を上位計画とし、6つの施策の柱のひとつ「環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり」の中にある「雪対策の強化」を具体化するため、雪に関連する施策をまとめた個別計画です。

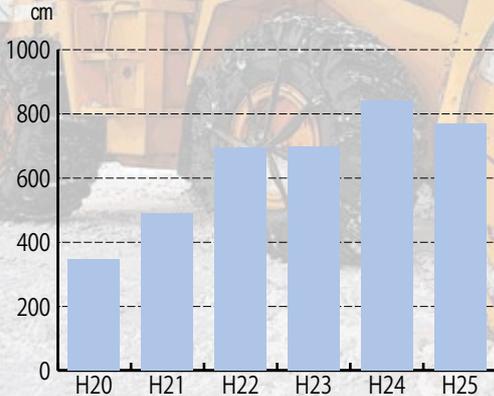
計画の期間

計画の期間は、平成26年10月から31年9月までの5年間とします。

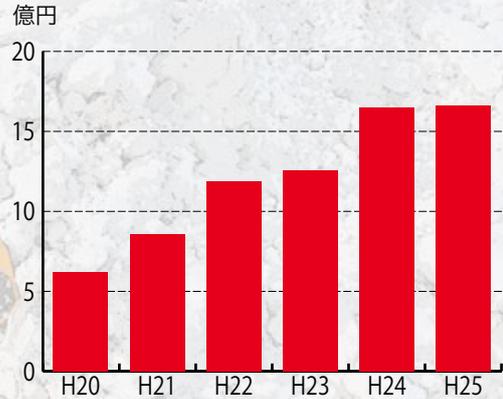
全市平均降雪量は4年連続600㎝超え 除雪経費も高止まり

——データで見る「だいせんと雪の関係」

平均累加降雪量



除排雪経費決算額の推移



計画の理念

計画では、市民・事業所・行政がそれぞれの役割を担い、「市民協働で雪対策に取り組み、将来にわたり安心して暮らせるまち」を将来像としてまちづくりに取り組もうと、次の基本理念を定めました。

『雪に負けない』

市民協働のまち・大仙』

5つの基本方針

「雪に負けない市民協働のまち・大仙」という理念の実現を目指し、次の5つの基本方針の基に各目標を設定して雪対策を推進していきます。

1. 冬期間の円滑な道路交通の確保
2. 豪雪時における対策の充実
3. 雪に強く住みよいまちづくりの推進
4. パートナーシップ体制の確立と支援の充実
5. 雪国で暮らすための取り組みの推進

施策の内容

計画には、5つの基本方針ごとにそれぞれ現状と課題を踏まえた上で目標を設定し、目標達成のための対策を打ち出しています。

基本方針1

冬期間の円滑な道路交通の確保

目標1-1

安定的な除排雪体制の確立

【経営環境の安定化】

景気の低迷や公共事業の減少で除排雪作業の担い手である地元建設企業の経営環境が厳しくなってきたことから除雪関連企業（以下、関連企業）の共同企業体化を推進。複数年契約や夏の道路維持管理と冬の除排雪作業の一体的な発注を検討し、関連企業の経営安定化を図ります。

【除雪オペレータの確保】

除雪オペレータには作業中に一定の待機時間を補償するとともに、熟練者から新人への技術の継承を支援するほか、市民満足度の高い除雪オペレータの表彰制度を導入するなど雇用の確保と士気の高揚を図ります。

【除雪車両の安定的な確保】

市の除雪機械を定期的に加え、関連企業への貸し出しや払い下げを行うことで、除雪機械を安定的に確保します。

目標1-2

安全な道路空間の確保

【効率的な除雪作業の推進】

除雪作業の仕上りの地域格差を解消するため、経験3年未満のオペレータを対象に操作実務研修会を実施するほか、除雪路線や除雪水準を設定するための基本計画を策定。除雪車にGPSを搭載し運行状況を把握できる仕組みをつくりまします。

また、除雪パトロールを強化し大雪時の初期除雪を徹底。危険箇所を発見した際にはオペレータに速やかに連絡し、対応を指示します。

限られた時間と予算の中で安全な道路空間を効率的・効果的に確保するため、排雪計画を策定し、排雪基準は路線ごとに明確化します。

【堆雪場と雪捨て場の確保】

利用されていない公有地や私有地を一時的な雪置き場に活用するとともに、雪捨て場の確保・拡大を推進します。

目標1-3

安全な交通環境の確保

【歩行空間と】

【通学路の安全確保】

歩行者が安全に歩けるようパトロールを強化。危険箇所での早期発見と除雪作業の徹底を図ります。また、子どもたちの通学の安全を確保するため、必要に応じて「冬季通学路重点除排雪マップ」の見直しを行います。

【危険箇所の除雪強化】

道路管理者や関連企業と連携し、危険箇所の除雪を強化するとともに、雪の段差が生じやすい箇所の情報を収集し、データベース化を推進します。また、小学校のスクールゾーンの車歩道間の雪壁が小学1年生の目の高さ(100cm)より高くないようにより視界確保に努めます。

【雪解け期の道路管理の強化】

雪解け後は道路の傷みがあるため、放っておくと自動車の破損や交通事故を引き起こす原因となるため、速やかな対処が必要です。

雪解け後、道路陥没を発見した際には速やかに対応できるように情報収集の仕組みをつくりまします。

【公共交通の確保と情報提供】

公共交通の運行状況は、事業者のホームページやコミュニティFM(平成27年8月開局予定)を活用し情報提供。循環バス等の停留所周辺の除雪は事業者等と連携して行います。

基本方針2

豪雪時における対策の充実

目標2-1

豪雪時の体制と対応の充実

【豪雪時の対応】

豪雪時は主要幹線道路の交通機能マヒや山間部集落の孤立、雪崩や落雪などの自然災害などが発生する恐れがあるため、警戒体制の構築と迅速な対応が求められます。「大仙市地域防災計画」の「雪害予防計画」に基づき被害を防止するとともに、被害発生時には迅速に対応します。

【要援護者世帯の把握と】

支援体制の確立

自宅周辺の雪寄せや屋根の雪下ろし、気温の変化などによる健康上の問題などに悩む高齢者世帯等が安心して過ごせるような支援が必要です。

また、高齢の方や障がいがある方などの、冬期間に支援が必要な方を把握し「要援護

者世帯台帳」を整備。必要とされる支援の強化を図ります。

【市民相談への対応】

市役所内に雪対策に特化した「仮称「雪対策推進室」を設置し、年々多様化・複雑化する市民の皆さんからの要望や相談に対応します。

目標2-2

災害予防対策の充実

【災害の未然防止対策】

交通量の多い場所や通学路などを市職員や関連企業が見回りし、危険箇所を発見した場合は対応。地域での雪害を防ぐため、自主防災組織の結成や活動を支援します。

【空き家の適正管理】

市内には千軒以上の空き家が存在しています。大雪が降ると屋根からの落雪や倒壊等の危険がある空き家については所有者に対して適切な管理を促すほか、臨時作業員を雇用し空き家の巡回等を強化します。

【農林業被害の防止】

冬期間は積雪によるパイプハウスなどの破損や果樹の倒木・枝折れなど、農家に大きな被害が発生する恐れがあります。農業用施設や樹園地の雪害を防止するため、関係機関



からの情報収集と、メール配信システムを活用した農家への情報提供を実施し、注意喚起とメール配信の登録を推進します。農業用施設等に破損があつた場合は、復旧に向けた迅速な対応を図ります。

林道整備では丈夫で壊れにくい作業道の整備を推進。森林がもつ災害防止の機能を維持し、雪害による倒木被害を最小限に抑えます。

基本方針3

雪に強く住みよいまちづくりの推進

目標3-1

雪に強い住環境づくりの推進

【雪に強い】

住環境づくりの推進

雪下ろしが不要な住宅や雪

下ろしの回数を減らせる住宅など、雪に対応した住環境の整備が必要です。

民間有識者が参加した住生活ワークショップで提案された除排雪や凍結への対応に関するアイデア等を活用し、広く市民に周知・啓発します。

【雪に強い街区の形成】

雪に強い街をつくるために健全で合理的な土地利用を進めます。

都市計画道路を整備する際には、路肩に堆雪帯を設けた道路除雪の環境整備を図ります。都市計画区域内の歩道の多い歩道に消融雪設備を設置し、歩行者の安全を守ります。交通量が極めて少ない生活道路は地域の実情にあった作業方式を検討します。

雪に負けない！まちづくり

大崎市雪対策総合計画を策定しました

基本方針4

パートナーシップ体制の確立と支援の充実

目標4-1-1

雪に立ち向かう協働体制の確立

【雪処理に関する市民協働の推進】

市民が冬期間も安全・安心な暮らしができるように通行に必要な道路の除雪は行政が、自宅前などの置き雪の処理は市民や事業所に対応するなど、冬期間の生活を維持していくための継続的な協力を呼びかけます。

雪対策はまずは家族で対応する「自助」、次に地域で互いに支え合う「共助」体制の確立が求められます。集落支援員等を活用した共助体制の確立を推進。地域における雪の問題を関係者が共有する話し合いの場を設けます。

【屋根の雪下ろしに関する情報提供】

屋根の雪下ろしを請け負う業者の一覧を作成し、広報等を通じて市民に情報提供。広報車やメール配信等で雪処理時の注意を呼びかけます。

【安全な除排雪作業の推進】

現在実施している「雪下ろし技能講習会」を継続。また、作業中のヘルメットや命綱などの安全用具の使用の呼びかけを徹底します。命綱等の安全用具の貸し出しも実施します。

「除雪ボランティア登録の呼びかけ、育成」市職員や事業所、学校などに除雪ボランティア「大仙雪まると隊」への登録と除雪活動への参加を勧めます。

【除雪ボランティア登録の呼びかけ、育成】

除雪支援サービスの利用者増に対応し、サービスを継続するため、関連企業との委託内容の見直しを図るほか、新たな担い手となる企業の確保に努めます。

目標4-1-2

雪対策に関する支援の充実

【除雪支援の充実】

臨時作業員を雇用し、冬期間ひきこもりがちな高齢者世帯等の巡回を強化します。除雪支援を行う自治会等にも、事業を広く周知し、利用を呼びかけます。

【市民活動やコミュニティビジネスの推進】

雪対策に関する課題を解決するために、市民活動やコミュニティビジネスの推進

【降雪期の交通安全対策の推進】

関係機関等と連携し、雪道での自転車走行などの危険行為をしないように呼びかけます。また、自動車の運転者には天候と路面状況に応じた安全運転を呼びかけます。

基本方針5

雪国で暮らすための取り組みの推進

目標5-1-1

冬期間の安全・安心な生活の推進

【雪について学ぶ機会の創出】

雪に関するシンポジウムを開催し雪に対する市民意識の醸成を図るほか、除雪ボランティアへの子どもたちの積極的な参加を呼びかけます。

【降雪期の交通安全対策の推進】

関係機関等と連携し、雪道での自転車走行などの危険行為をしないように呼びかけます。また、自動車の運転者には天候と路面状況に応じた安全運転を呼びかけます。

【降雪期のルール確立】

関係機関と連携し、冬期間の路上駐車防止に努めます。

【降雪期のルール確立】

関係機関と連携し、冬期間の路上駐車防止に努めます。

基本方針5-2

元気に暮らす取り組みの促進

目標5-1-2

【冬期間の健康づくりの推進】

高齢者の運動不足と健康維持のため、定期的に屋内でも運動や健康づくりができる機会を増やします。

【計画の推進体制】

市が目指す「雪に負けない市民協働のまち・大仙」の実現に向け、計画で定めた5つの基本方針のもとに設定した目標の達成を目指し、市民・事業所・行政が一丸となって雪対策の取り組みを総合的に推進していきます。

【計画の推進体制】

なお、計画の内容は降雪状況や社会情勢等の変化、計画の進捗状況を踏まえながら、計画期間中であっても必要に応じて見直し等を行う予定です。

なお、計画の内容は降雪状況や社会情勢等の変化、計画の進捗状況を踏まえながら、計画期間中であっても必要に応じて見直し等を行う予定です。

一般の方も自由に参加できます

「雪対策」をテーマに地域協議会委員研修会を開催

雪対策総合計画の理念に掲げた「雪に負けない市民協働のまち・大仙」の実現のため、市民・事業所・行政が一体となって雪対策に取り組む意識を高めることを目的に地域協議会委員研修会を開催します。当日は、尾花沢市民雪研究会（山形県）による「基調講演のほか、事例紹介やパネルディスカッションを行います。

◆日時／12月6日(土)午後1時～3時45分

◆会場／中仙市民会館「ドンパル」

【問い合わせ】総合政策課地域政策班 ☎0187-63-1111 内線236・237



投票はぼくらの未来をたくすかぎ

第47回

衆議院議員総選挙

12月14日 日 投票開票

投票日、開票日は12月14日(日)



大切な一票、忘れずに投票を

投票

◆期日／12月14日 日

◆時間／午前7時～午後7時

◆会場／各投票所

◆持参するもの／投票所入場券

開票

開票は観覧自由です。観覧希望の方は係員の指示に従ってください。

◆日時／12月14日(日)午後8時30分～

◆会場／大曲体育館

※土足厳禁です。スリッパなどを持参してください。

投票資格がある方には

投票所入場券が郵送されます

投票所入場券は11月28日(金)から各戸へ郵送する予定ですが、休日を挟むことや地域的な関係もあり、期日前投票が始まる12月3日(水)まで、すべての世帯に届かない場合も考えられます。

仮に投票所入場券が手元に届いていない場合でも、期日前投票はできますので、各期日前投票所にお越しください。

投票資格がある方

◆年齢／平成6年12月15日以前に生まれた方

◆住所／平成26年9月1日以前から引き続き市内に居住し、市に住民基本台帳の登録がある方

※平成26年9月2日以降に大仙市に転入した方は、転入前の住所地で投票してください。

20歳になったら選挙に行こう

私たちは、20歳になると、みんなの代表を選挙で選ぶことのできる権利が与えられます。

これは私たち一人一人がよりよい社会づくりに参加できるように定められた、大切な権利です。

あなたが投じる一票は私たちの暮らし、日本の未来を決める大切な一票。20歳になったら忘れずに選挙に行きましょう。

忘れずに投票しよう



12月14日は、衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査の投票日です。

投票は、「小選挙区選出議員選挙」「比例代表選出議員選挙」「最高裁判所裁判官国民審査」の3つです。棄権のないよう投票しましょう。

投票方法
小選挙区選出議員選挙…候補者名の記入
比例代表選出議員選挙…政党名の記入
最高裁判所裁判官国民審査…辞めさせたい人に×、
辞めさせたくない人には何も書かない

【問い合わせ】選挙管理委員会事務局 ☎ 0187-72-2167



投票所に行けない方は 不在者投票をご利用ください



病院・施設での不在者投票

次の病院や施設に入院・入所中の方は、施設で不在者投票ができます。不在者投票を希望する場合は、病院長等に申請してください。

◆不在者投票できる市内の施設／大曲厚生医療センター、市立大曲病院、大曲中通病院、花園病院、県立リハビリテーション・精神医療センター、協和病院、サングレイス、峰山荘、愛幸園、幸寿園、ありすの街、柏の郷、こもればの杜、八乙女荘、真森苑、桜寿苑、福寿園、テングーヒルズ、真木苑、サン・サルビア、なごみのさと、ウォームハート

郵便での不在者投票

身体に重度の障がいがあるなどの理由で投票所に行けない方は、郵便で投票できます。投票には証明書の発行が必要です。詳細は問い合わせください。

◆郵便投票の対象／身体障害者手帳、戦傷病者手帳、介護保険者証のいずれかがあり、一定の条件に該当する方

◆郵便投票の請求期限／12月10日(水)

投票日に投票できない方は 期日前投票にお越しく下さい



投票日に、仕事やレジャーなどのため投票できない方は、期日前投票の期間中であれば、どの期日前投票所でも投票できます。

◆期間／12月3日水～13日土

※国民審査は12月7日(日)から13日(土)まで

◆時間／午前8時30分～午後8時

◆会場／大曲庁舎、神岡福祉センター、西仙北庁舎、中仙庁舎、協和庁舎、南外庁舎、仙北庁舎、太田農村環境改善センター

◆持参するもの／投票所入場券(届いている方)



明るい選挙推進協会
イメージキャラクター
めいすいくん



期日前投票は
午後8時までだから
会社の帰りに
投票できるヨ!

選挙公報
候補者の政策などを掲載した選挙公報は、12月12日までに新聞折込で各世帯に配布する予定です。新聞未購読の方は、連絡をいただければ郵送します。また、12月11日から13日まで、市役所各庁舎のほか、次の施設に選挙公報を用意しています。

【大曲】女性センター、サンクレスト大曲、花館公民館、内小友公民館、大川西根総合センター、藤木公民館、四ツ屋公民館、角間川公民館

【神岡】北檜岡公民館、神岡中央公民館(嶽雄館)

【西仙北】西仙北中央公民館、西仙北スポーツセンター、西仙北林業者等健康増進施設、西仙北農村環境改善センター、強首地区多目的研修施設

【中仙】中仙市民会館(ドンパル)、中仙公民館鑑見内分館、同長野分館、同鷲野分館、同清水分館、同豊川分館、同豊岡分館、道の駅なかせん(こめこめプラザ)

【協和】協和市民センター(和ピア)、協和温泉「四季の湯」、峰吉川基幹集落センター、協和公民館淀川分館

【南外】南外ふるさと館

【仙北】仙北ふれあい文化センター、史跡の里交流プラザ「柵の湯」

【太田】太田公民館、奥羽山荘、中里温泉



幼稚園・認定こども園 (1号)

申込時間/午前8時30分～午後5時
※認定こども園は午後6時まで

申込先/入園を希望する各園 (右表参照)

入園を希望する方は各園に入園申し込みをしてください。申込書は各園、各法人事務局、児童家庭課に用意しています。

対象/平成21年4月2日から

24年4月1日までに生まれた子ども

提出書類/申込書のほかに次の書類が必要

○平成26年1月2日以降に大仙市に転入した方は、平成26年1月1日現在の住所地での平成26年度住民税課税(または非課税)証明書

【問い合わせ・申込書請求】

入園を希望する各園

大曲保育会事務局(大曲南幼稚園内)

☎0187-62-4561

大空大仙事務局(中仙庁舎内) ☎0187-56-7677

申込期間 12/8月 ▶ 12金

各園の定員と申込先

法人名	地域	園名	定員	申込先・所在地
大曲保育会(幼稚園)	大曲	大曲南幼稚園	90人	☎0187-62-1027 大曲花園町4-88
		大曲北幼稚園	90人	☎0187-63-5118 大曲白金町12-12
大空大仙(認定こども園)	神岡	すくすくだけっこ園	30人	☎0187-72-2244 神宮寺中瀬古川敷31-4
	中仙	なかせんワイワイランド	30人	☎0187-56-4139 長野新山131
	南外	つきの木こども園	15人	☎0187-73-1088 南外梨木田96-1
	仙北	せんぼくちびっこランド	90人	☎0187-69-2117 堀見内藍野75-1
	太田	おおたわんぱくランド	30人	☎0187-88-2110 太田町横沢窪関南535-4

高畑保育園・土川保育園

入所希望の方は、高畑保育園、西仙北支所市民サービス課で入所申し込みをしてください。申込書は各園、西仙北支所市民サービス課、児童家庭課に用意しています。

※通所区域、保育時間、対象年齢については問い合わせください。

申込期間 12/6土 ▶ 12金 ※高畑保育園は7日(日)を除く

申込時間/午前8時30分～午後5時

申込先/下表参照

各園の定員と申込先

地域	保育所名	定員	申込先・問い合わせ
大曲	高畑保育園	40人	高畑保育園 ☎0187-63-6042
西仙北	土川保育園	40人	西仙北支所市民サービス課 ☎0187-75-2973

平成27年4月 子ども・子育て支援制度がスタート

「入所(園)申し込みと同時に保育の支給認定の申請が必要になります」

【3つの認定区分】

認定区分	対象の年齢	要件	利用施設	利用時間
1号認定	満3歳以上	特別な要件なし	幼稚園・認定こども園	朝から昼過ぎまで おおむね4時間
2号認定	満3歳以上	保育の必要な事由に該当	保育園・認定こども園	11時間
				朝から夕方まで ※保育園の開園時間内
3号認定	満3歳未満	保育の必要な事由に該当	保育園・認定こども園・地域型保育	11時間
				8時間

子ども・子育て支援制度

新制度では、申し込みと同時に教育・保育の支給認定(施設を利用する資格があることの証明)の申請を行います。認定は保育の必要な事由や必要量などに基づき3つに区分されます。(左表参照)

平成27年4月入所

保育所・幼稚園・認定こども園 入所申し込み案内

保育所・認定こども園 (2・3号)

申込期間 12/6(土) ▶ 12(金)

申込時間 / 【6日(土)・7日(日)】午前8時30分～午後5時【8日(月)から12日(金)まで】午前8時30分～午後6時(大曲庁舎は午後7時まで)

保護者の就労などのために家庭での保育が難しく、来年4月から保育所等への入所を希望する方は、入所申し込みをしてください(右表参照)。申込書は、児童家庭課・各支所市民サービス課・各園に用意しています。

現在入所中の子どもがいる方には、園で申込書を配布しています。

対象 / 就学前の生後57日目以降の子ども
(大曲乳児保育園は3歳児未満)

提出書類 / 申込書のほかに次の書類が必要

- ① 就労証明書など
- ② 平成26年1月2日以降に大仙市に転入した方は、平成26年1月1日現在の住所地での平成26年度住民税課税(または非課税)証明書

申込先 / 右表参照

【問い合わせ】

各支所市民サービス課
児童家庭課 ☎0187-63-1111内線103

各園の定員と申込先

地域	園名	定員	申込先
大曲	角間川保育園	50人	児童家庭課 申し込み会場 / 【12月6日(土)から8日(月)まで】大曲庁舎3階大会議室 【12月9日(火)から12日(金)まで】児童家庭課 ※大曲地域の各園のほか、市内外全ての園の申し込みを受け付けます。
	内小友保育園	70人	
	大川西根保育園	55人	
	藤木保育園	45人	
	四ツ屋保育園	120人	
	大曲乳児保育園	70人	
	大曲東保育園	130人	
	大曲南保育園	160人	
	大曲中央保育園	105人	
	はなだて保育園	135人	
	大曲北保育園	110人	
	どれみ保育園	57人	
日の出ベビー保育園	45人		
神岡	すすすくだけっこ園	160人	神岡支所市民サービス課
西仙北	刈和野保育園	120人	西仙北支所市民サービス課
	みつば保育園	80人	
中仙	中仙東保育園	110人	中仙支所市民サービス課
	なかせんワイワイランド	180人	
協和	協和保育園	100人	協和支所市民サービス課
	淀川保育園	20人	
	船岡保育園	30人	
南外	つぎの木こども園	75人	南外支所市民サービス課
仙北	せんぼくちびっこランド	210人	仙北支所市民サービス課
太田	おおたわんぱくランド	180人	太田支所市民サービス課

※定員を超えた場合、希望する園等に入所できない場合があります。

【保育の必要な事由】

- 就労(フルタイムのほか、パートタイム・夜間・居宅内の労働など基本的に全ての就労を含む)
- 妊娠・出産
- 保護者の疾病・障がい
- 同居または長期入院等している親族の介護・看護
- 災害復旧
- 求職活動
- 就学
- 虐待やDVのおそれがあること
- 育児休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要であること
- そのほか、右記に類する状態として、市が認める場合

【保育時間】

2・3号認定は、保護者の就労時間などの基準で「保育標準時間」(最長11時間)と「保育短時間」(最長8時間)に区分されます。





平成27年1月から変わります

高額療養費制度の自己負担限度額

【問い合わせ】

各支所市民サービス課

国保年金課 ☎ 0187-63-1111 内線 182

平成26年12月診療分まで

区分	総所得金額等(※1)	自己負担限度額(3回目まで)	4回目以降(※2)
A	600万円超	15万円+(総医療費-50万円)×1%	83,400円
B	600万円以下	80,100円+(総医療費-267,000円)×1%	44,400円
C	住民税非課税	35,400円	24,600円



平成27年1月診療分から

区分	総所得金額等(※1)	自己負担限度額(3回目まで)	4回目以降(※2)
ア	901万円超	252,600円+(総医療費-842,000円)×1%	140,100円
イ	600万円超 901万円以下	167,400円+(総医療費-558,000円)×1%	93,000円
ウ	210万円超 600万円以下	80,100円+(総医療費-267,000円)×1%	44,400円
エ	210万円以下 (非課税世帯を除く)	57,600円	
オ	住民税非課税	35,400円	24,600円

※1. 国保加入世帯員の所得(基礎控除後)の合算額。所得申告がない場合、最高所得とみなします。

※2. 過去12カ月間に同じ世帯で高額療養費の支給が4回以上あったときの4回目以降の限度額です。

平成27年1月から高額療養費制度の70歳未満の所得区分が細分化され、自己負担限度額が変わります(70歳以上75歳未満の方はこれまでと同じ)。

限度額認定証の有効期限が平成26年12月末となっている方には、12月下旬に新しい限度額認定証を郵送します。
※新規に限度額認定証の交付を希望する場合は、申請が必要です。



差額分の児童扶養手当を受給できるようになります

12月から「児童扶養手当法」一部改正

【問い合わせ】

児童家庭課

☎ 0187-63-1111 内線 134

※所得に応じて決定されます。

41010円〜9680円

一部支給

全部支給 / 41020円

○子ども1人の場合

(平成26年4月)

【児童扶養手当の月額】

いる場合 など

○母子家庭で、離婚後に父が死亡し、子どもが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合

○父子家庭で、子どもが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合

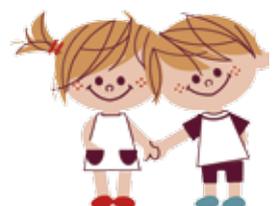
○子どもを養育している祖父母等が、低額の老齢年金を受給している場合

○子どもを養育している祖父

○子どもを養育している祖母

今回の改正で新たに手当を受給できる場合
児童扶養手当を受給するためには、申請が必要です。各支所市民サービス課、または児童家庭課に申請してください。

新たに手当を受給するための手続き



児童扶養手当の支給開始日

○手当は申請の翌月分から支給開始となります。

ただし、これまで公的年金を受給していたことにより児童扶養手当を受給できなかった方のうち、平成26年12月1日に支給要件を満たしている方が平成27年3月までに申請した場合は、平成26年12月分の手当から支給されます。

○平成26年12月から平成27年3月分の手当は、平成27年4月に支給されます。

○平成26年12月から平成27年3月分の手当は、平成27年4月に支給されます。

○平成26年12月から平成27年3月分の手当は、平成27年4月に支給されます。



建設工事、建設コンサルタント業務等、物品、役務の提供の 平成 27・28 年度入札参加資格審査申請

【問い合わせ】

契約検査課

☎ 0187-63-1111

平

成 27・28 年度の入札参加資格審査申請の受け付けを12月15日から開始します。申請区分は①「建設工事」②「建設コンサルタント業務等」③「物品」④「役務の提供」の4種類です。

◆申請資格要件および提出書類

○申請資格要件および提出書類の詳細は、市のホームページ (<http://www.city.daisen.akita.jp>) に掲載している申請要領をご覧ください。

※申請要領・様式は、市のホームページからダウンロードできるほか、契約検査課にも用意しています。

○申請に必要な書類は「共通分」と申請を希望する①②④の区分ごとの書類です。

【例1】
①「建設工事」のみを申請する場合＝

「共通分」と①「建設工事」

【例2】

③「物品」と④「役務の提供」の2種類を申請する場合＝

「共通分」と③「物品」および

④「役務の提供」

※複数の区分を申請する場合でも

「共通分」書類は1部

◆提出方法

提出書類を入れた角形2号封筒等に、商号または名称および「入札参加資格審査申請書在中」と明記し、必要書類を入れて持参または郵送等で提出してください。

※様式に記載されている「提出書類チェックリスト欄」などで十分確認の上、提出してください。

※提出された申請書類は、大曲仙北広域市町村圏組合と大仙美郷環境事業組合の入札参加資格申請書としても適用されます。

◆申請期間／12月15日(月)から平成27年1月30日(金)まで(土・日、祝日、12月27日から平成27年1月4日までを除く)

※郵送の場合は必着

【問い合わせ・申請】

〒014-8601

大仙市役所契約検査課

☎ 0187(63)1111

①「建設工事」

②「建設コンサルタント業務等」

工事契約班

内線 268・269

③「物品」

④「役務の提供」

用度班 内線 267



取り組み期間は12月1日から3月31日まで みんなで取り組もう「冬の節電」

【問い合わせ】

環境交通安全課

☎ 0187-63-1111 内線 277

東

北電力管内では、今冬の電力需給の見通しについて、ある程度の余力を確保しています。しかし、火力発電所のトラブル停止などが発生した場合、厳しい電力需給状況となる可能性があります。

家庭では体調に気を付けながら無理のない範囲で、事業所では業務に支障のない範囲で節電にご協力ください。

◆取組期間／12月1日から平成27年3月31日まで

◆取組時間

午前9時～午後9時

無理のない範囲で、環境にやさしいエコライフを

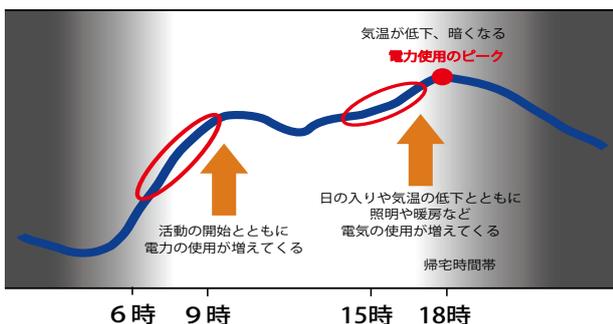
冬は日照時間が短くなるため、暖房需要と合わせて朝と夕方に電気使用量が増える傾向にあります。そのため、消費電力の多い電気製品は、できる限り朝と夕方を避けて使用するようご協力ください。

日々の心掛けが大切 家庭でできる取り組み例

○重ね着などをして、暖房機器の控えめな温度設定を心掛ける

○外出30分前に暖房を止める

冬の一般的な電力の使用状況



経済活動と家庭の電力使用が重なる午後5時～7時頃が多い

- 窓に空気層のある断熱シートを貼る
- 床にカーペットや断熱シートを敷く
- 部屋のドアやふすまを閉めて、暖めなければならぬ空間を小さくする
- こたつやホットカーペットなど、部分暖房を活用する
- 家族一緒の部屋で過ごす時間を増やす
- こたつやホットカーペットなど、部分暖房を活用する
- 部屋のドアやふすまを閉めて、暖めなければならぬ空間を小さくする
- 床にカーペットや断熱シートを敷く
- 窓に空気層のある断熱シートを貼る



宝くじまちの音楽会
南こうせつwithウー・ファン心のうたコンサート

日時／平成27年3月7日
(土)午後6時開演
(午後5時30分開場)

会場

大曲市民会館・大ホール

チケット料金／全席指定
【前売】2千円
(宝くじ助成による特別料金)

チケット発売
12月13日(土)

先行電話予約
12月6日(土)午前9時～

チケット販売／大曲市民会館、ローソンチケット(Lコード29040)、CAOCA広場(秋田ステーションビル「トジョ」)

【問い合わせ・先行電話予約】
大曲市民会館(月曜休館)
0187(63)8766

- 大曲庁舎(本庁) ☎0187-63-1111
大曲南庁舎 ☎0187-66-4905
土地区画整理事務所 ☎0187-63-0542
神岡庁舎 ☎0187-72-2111
西仙北庁舎 ☎0187-75-1111
中仙庁舎 ☎0187-56-2111
協和庁舎 ☎018-892-2111
南外庁舎 ☎0187-74-2111
仙北庁舎 ☎0187-63-3003
太田庁舎 ☎0187-88-1111

受講者募集

イトコまとめ 発信力UP講座

自分がどんな活動をしているのか、人に分かりやすく伝えるのは意外と難しいもの。この講座では、ワークショップを取り入れながら団体の魅力を伝えるキャッチフレーズの作り方などを講師が教えてくれます。さまざまな場面で使える発信力や表現力を学んでみませんか。

対象／市内を拠点に活動する各種団体や個人など

会場／市民活動交流拠点センター(Amree大曲2階)

日時／12月13日(土)午後2時～5時

定員／20人

参加費／無料
講師／岩見信吾さん(特定非営利活動法人いわてNPOフォーラム21)

【問い合わせ・申し込み】
男女共同参画・交流推進課
0187(88)8039

受講者募集

神岡総合情報センター パソコン教室



対象／市内に在住・在勤・在学の方

時間／午後2時～4時

会場／神岡総合情報センターIT研修室(神岡庁舎内)

定員／各コース12人

申し込み開始
12月10日(水)午前10時～

※電話受け付けのみ
【問い合わせ・申し込み】
神岡総合情報センター
0187(72)4633

コース名	対象	期日	テキスト代
ワード基礎 (6日間)	文字入力のできる方	1月13日(火)・16日(金)・20日(火)・23日(金)・27日(火)・30日(金)	2,160円
エクセル基礎 (6日間)		2月3日(火)・6日(金)・10日(火)・13日(金)・17日(火)・20日(金)	

大仙市ホームページ
www.city.daisen.akita.jp

Tax Info.
12月は市県民税(普通徴収)4期と国民健康保険税6期、後期高齢者医療保険料6期の納付月です。忘れずに納期内の完納をお願いします。
振替日／
12月30日(火)
納付期限／
1月5日(月)

自治会や町内会などで行うボランティア活動にご利用ください
除雪機械を貸し出します

除雪ボランティア活動をする自治会や町内会、ボランティア団体に除雪機械を貸し出します。
利用を希望する場合は、事前に問い合わせください。

貸し出し条件

高齢者世帯や障がい者世帯など、自力で除雪することが困難な世帯の除雪ボランティア活動に使用すること
※ボランティア保険の加入をお勧めします。(1人300円/年)

機械の種類

- 小型除雪機械 (除雪幅80センチ、全長170センチ)
- 中型除雪機械 (除雪幅90センチ、全長190センチ)

※各庁舎に1台ずつ配備しています。
※燃料は満タンにしてお貸しします。なお、使用後の燃料の補充は不要です。



小型除雪機械(左)と中型除雪機械
除雪ボランティア活動にご利用ください。

貸出時間

午前8時30分～午後5時
※貸出日当日に返却ください。

【問い合わせ・申し込み】
各支所市民サービス課
社会福祉課内線175

受講者募集

エクセル入門教室



- ◆対象／市内在住または在勤、在学の18歳以上の方で、キーボードで基本的な文字入力ができる方
- ◆日時／12月18日(木)・19日(金)午前10時～午後4時
- ◆会場／大曲庁舎3階第2委員会室
- ◆内容／エクセルを使った表計算、グラフ作成など
- ◆定員／12人
- ◆受講料／500円(テキスト代)
- ◆申し込み開始／12月2日(火)午前9時～
- 【問い合わせ・申し込み】
情報システム課 内線383

【問い合わせ・申し込み】
男女共同参画・交流推進課
0187(88)8039

【問い合わせ・応募】
農林振興課
秋田県農業公社
018(893)6223

結婚応援無料相談会

◆対象／結婚を望む女性
(本人の同意を得ている家族の方を含む)

◆期日／12月14日(日)

◆時間／午後4時～、午後4時45分～、午後5時30分～の全3回

◆会場／市民活動交流拠点センター(Ambee大曲2階)

◆定員・相談時間／6人・1人40分(予約制)
※定員に満たない場合は、当日受け付け可

◆相談員／佐藤あや子さん(大仙結婚を支援する会)、高橋章さん(同)

農地中間管理事業 農地の受け手農家を追加募集(第3回目)

農地中間管理事業の「農地の受け手農家」を追加募集します。経営規模の拡大などを計画している方は、ぜひ応募ください。

◆応募期間／12月19日(金)から平成27年1月26日(月)まで

※第2回目までに応募した方は応募する必要はありません。

※農地の出し手は期間を問わず随時募集しています。

【問い合わせ・応募】
各支所農林建設課
農林振興課

婚活応援出前講座

市では新たに、出会いや結婚を望む男女を地域全体で応援していくことを目指した出前講座をスタートします。

市の結婚支援に関する取り組みや婚活事情、相談体制などをクイズや寸劇などを交えながらお伝えします。ぜひ、ご活用ください。

◆活用例／町内会・自治会の集まりや研修会、事業所内の勉強会や従業員のためのきっかけづくり、若者が集まるイベントなど

◆所要時間／10分～(希望する時間に合わせて実施)

◆場所／集会所、食堂や休憩室、ホールなどどこでも可

◆講師／大仙結婚を支援する会会員および市職員

◆開催費／無料
※会場確保にかかる費用は申込者で負担してください。

【問い合わせ・申し込み】
男女共同参画・交流推進課
0187(88)8039

0187(62)3177
Eメール: kyodo@city.daisen.akita.jp

※メールの件名は「婚活出前」

受講者募集

雪下ろし技能講習会

屋根の雪下ろしに関する正しい知識と危機管理意識をもって安全に作業し、不慮の転落事故を未然に防止するため「雪下ろし技能講習会」を行います。

◆対象／市内在住の方、雪下ろし作業従事者または市内建設業者の方

◆日時／12月16日(火)午後1時30分～4時

◆会場／大曲地域職業訓練センター

※同センターでの講話終了後仙北地域振興局に移動し実技を行います。

◆定員／100人

◆参加費／無料

【問い合わせ・申し込み】
企業対策課 内線257

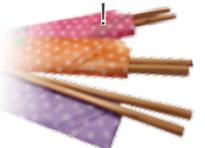


消防署員による実技指導

参加者募集

パパも
気軽に参加を！
アンベーさ

一緒に
あんべく
シーズンⅡ
第一弾



りてか。
作しせん。
箸戦せま。
イ挑ま
マにま

連続講座の第1弾は今注目の「木育」をテーマに開催。家族一緒に遊びながら家族の「ほっこり」を積み重ねましょう。

※第2弾は「デザイン×絵本」、第3弾は「カメラ講座」を予定しています。詳細は、市のホームページをご覧ください。

◆対象／子育て中の家族

◆日時／12月20日(土)午前10時～正午

◆会場／市民活動交流拠点センター(Ambee大曲2階)

◆定員／10組程度

◆参加費／1家族500円

◆内容／秋田杉使用!すぐ使いたくなるマイ箸作り、木のおもちゃで遊ぼう

【問い合わせ・申し込み】
男女共同参画・交流推進課

0187(88)8039
0187(62)3177
Eメール: kyodo@city.daisen.akita.jp

※メールの件名は「アンベー」



第29回 国民文化祭・あきた2014
平成26年 10月4日(土)～11月3日(月・祝)



第29回 国民文化祭・あきた2014

国内最大の文化の祭典「国民文化祭・あきた2014」が10月4日から11月3日までのおよそ1カ月間にわたって開かれ、県内25の市町村で地域の特徴を反映したバラエティに富んだ催しが行われました。ここでは、大仙市を会場に行われた国民文化祭イベントを紹介します。

「だいいせんの魅力」再発見の秋

国 民文化祭（以後、「国民文化祭」は、国民の文化活動への参加の機運を高め、新しい芸術文化の創造を促すことを狙いとした国内最大の文化の祭典です。全国各地で行われているさまざまな文化活動を全国的規模で発表したり、競い合ったり、交流したりする場を国民に広く提供しようと、文化庁が1986（昭和61）年に始めました。

29回目の国文祭として初めて秋田県で開催された「国民文化祭・あきた2014」。秋田らしさを発揮して、新しい取り組みにも力を入れ、そして、これまでのイメージとはひと味違う秋田の文化を全国に情報発信していくという意味を込め、「発見×創造もうひとつの秋田」をテーマに、県内25市町村で伝統芸能や音楽、舞踊・舞踏、文芸、美術などの100を超える多彩な文化イベントが開かれました。



会場が熱気に包まれた「オープニングフェスティバル」（写真提供＝秋田市）



大曲農高郷土芸能部が参加した「閉会式パフォーマンス」（写真提供＝秋田市）



[写真] 1～3民謡継承祭典 (10月26日・大曲市民会館) 4・5大曲エキまつり (10月4日・JR大曲駅西口前) 6・7音楽と読み聞かせのコーポレーション (10月8日・内小友小学校) 8「南外の仕事着」ファッションショー (10月5日・南外中学校) 9・10みんなの校歌コンテスト (9月28日・中仙市民会館ドンパル) 11神岡リフォーム同好会ファッションショー (10月10日・大曲市民会館)

市内各地で国文祭イベント

国文祭には、文化庁、開催都道府県、開催市町村、文化団体などにより実施される「主催事業」と、文化のさらなる発展を目指す「県民参加事業」があります。大仙市では、3つの市主催事業（「囲碁サミットin大仙」、「国指芝藤旧池田氏庭園「秋の園遊会」」、「秋田の美×写真の力」と、3つの県民参加事業（「伝統×挑戦日本の花火大曲の花火」、「民謡継承祭典」民謡を次世代へ唄い踊り継ぐ）、「音楽でつながろう2014 みんなの校歌コンテスト」）が行われました。

市は、「国文祭の「主催事業」として囲碁と写真をテーマにしたシンポジウムやトークセッションなどを開催。ゲストとして参加したプロや著名人らが討論したり意見交換したりする様子を市内外から集まったファンに身近で見られる機会を提供することで、それぞれのジャンルに秘められていた面白さを改

めて考えるきっかけをつくりました。また、仙北地域の「旧池田氏庭園」では、呈茶や音楽、郷土芸能の披露などが行われ大仙市が誇る景勝地を活用し、大仙市でだからこそ体感できる「和」の空間で来場者をおもてなしました。

また、これらの事業のほかにも、市内の芸術文化団体や学校なども国文祭にちなんだイベントを企画・運営しました。このうち、JR大曲駅は国文祭を応援しようと、昨年秋田デザインネイションキャンペーンに合わせて行った「大曲エキまつり」を今年も開催。南外中学校では、県内初の登録有形民俗文化財となった「南外の仕事着」を活用し、地元中学生と秋田県のご当地アイドル「prano (プラモ)」によるファッションショーが開かれるなど、新たな取り組みとして生まれ変わったユニークな催しが国文祭を盛り上げました。



囲碁文化の継承を目指して—— 囲碁サミット in 大仙



吉原由香里 六段



有村比呂司 八段



水間 俊文 七段



王 唯任 五段



安藤 和繁 四段



囲碁を通じて子どもたちが考える力を育み、礼儀作法やコミュニケーション能力を中心とした社会性を身につけてもらいたいと、大仙市では、教育現場への囲碁の導入に力を入れています。平成18年には日本棋院と事業協定を締結し、市内小学校で囲碁教室を開始。21年度から24年度までの3年間、市全域の子どもたちを一カ所に集め、プロ棋士を講師に「大仙囲碁道場」を定期的に開催するなど、囲碁の持つ魅力と可能性に着目した取り組みを進めてきました。

国文祭事業として10月4日・5日の2日間にわたって開催された「囲碁サミット2014 in 大仙」。同サミットは、平成20年に神奈川県平塚市で始まり、これまで囲碁の普及に熱心な市町を会場に継続的に開催されています。今回で7回目、東北では初開催となりました。

大曲市民会館で開かれたサミットでは、大仙市の子どもも囲碁普及事業を支援してきた日本棋院所属のプロ棋士5人によるトークセッションや、囲碁文化の継承や普及を通じた地域づくりに取り組む全国12自治体の関係者によるパネルディスカッションが行われました。このうち、「青少年囲碁普及現場の最前線」と題して行われたトークセッションでは、プロ棋士が囲碁指導に携わった経験から「囲碁を通じて大局観や部分にこだわらない力を養える」「勝負はあきらめたら絶対勝てない。失敗から学ぶことの大切さを感じてほしい」などの意見を述べました。

また、仙北ふれあい文化センターでは「子ども囲碁大会」を開催。市内外から参加した少年少女棋士が盤上で頭脳戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。〈敬称略〉

【段位の部】 第1位 藤田唯 (秋田市・飯島小4年)、第2位 高橋惇 (大曲小5年)、第3位 北澤楽 (秋田市・出戸小5年)

【級位の部】 第1位 高橋敦 (大曲小1年)、第2位 戸賀瀬裕和 (秋田市秋大付属小6年)、第3位 福岡凜 (秋田市・港北小6年)

戦

後の代表的な写真家として知られ、日本の

写真界に大きな貢献を果たした木村伊兵衛（1901-1974）。生涯に撮影した豊富な作品の中で代表作のひとつと言われるのが、戦後の秋田県の農山村風景を写した「秋田」シリーズです。撮影旅行で21回も秋田県を訪れた木村は、大仙市を舞台にした作品を数多く残しています。秋田県のイメージアッププロジェクト「あきたびじょん」のポスターに採用されたことで注目を集め、秋田美人を象徴する作品として特に有名な「秋田おぼこ」は1953（昭和28）年に旧大曲市で撮影されたものです。

今回国文祭の市主催事業として実施した「秋田の美×写真の力」は、木村と縁の深い大仙市で、木村が愛した「秋田の美」と、瞬間の美を後世に伝え続ける「写真の表現力」について考えようと、市が企画。同事業では、シンポジウム「今よみがえる、木村伊兵衛の世界」や木村伊兵衛特別写真展を開催。また「秋田美人」をテーマにしたフォトコンテストのほか、その応募作品の作品展示

と公開審査を実施しました。

10月11日に開かれたシンポジウムには、東京都写真美術館学芸員で写真史家の金子隆一さんをコーディネーターに、大曲地域在住の写真家・大野源二郎さん、写真家で日本写真家協会会長の田沼武能さんが、写真家の石黒健治さんが参加。木村が大仙市で撮影した際のエピソードや、木村の写真に対する考え方などについて語り合いました。

木村の撮影に同行した経験をもつ大野さんは、『秋田おぼこ』はカメラ雑誌で習うようなこととは全然違うやり方で撮影していた。木村の写真はピントが甘いという人もいますが、雰囲気があって立体的。レンズの性質を熟知し、3次元を2次元に変換することを驚くほどうまく考えている」と語りました。

また、木村に師事した田沼さんは「街を歩いてスナップ撮影をするときは、カメラを撮るときだけサッと構えてパシャッと撮る。相手は撮られたという印象がない。居合の術のような写真で、名人と呼ぶにふさわしい人だった」と、撮影風景を振り返りました。

● 秋田の美×写真の力 ● 今よみがえる、木村伊兵衛の世界



〔写真〕 1秋田美人フォトコンテスト作品展示 2シンポジウム 3～6秋田美人フォトコンテスト公開審査 7木村伊兵衛特別写真展 8シンポジウムでパネリストを務めた大野さん



「秋田美人」 フォトコンテスト

グランプリは 佐藤登さん(大曲)の 「祭りの娘(ひと)」

国文祭の市主催事業として実施し、全国から733点の力作が集まった「秋田美人」フォトコンテスト。10月11日に行われた公開審査で選ばれた上位9点の入賞作品を紹介します。

〈敬称略〉



👑 グランプリ 文部科学大臣賞
「祭りの娘(ひと)」 佐藤 登(大曲)



準グランプリ 国民文化祭実行委員会会長賞
「笑顔」 若狭 公悦(大館市)



国民文化祭秋田県実行委員会会長賞
「あきた雪をんな」 高橋 彰二(大曲)



秋田県知事賞

「ふたり」 赤平 薫(秋田市)



国民文化祭大仙市実行委員会会長賞

「淡い光」 日高 昇一(大曲)



秋田県教育委員会教育長賞

「影の主役」

佐藤 仁(秋田市)



大仙市長賞

「落刈りの日」 渡部 孜古(秋田市)



秋田県議会議長賞

「出番前」 渡部 鉦太郎(由利本荘市)



大仙市議会議長賞

「名人の笑顔」

堀井 学(秋田市)

地

域の発展に尽力し、東北三大地主のひとつと言われた仙北地域の池田家が整備したことで知られ、平成16年に県内の庭園で初めて国の名勝に指定された「旧池田氏庭園」。近代造園の先駆者で千秋公園（秋田市）なども手がけた長岡安平（1842-

1925）が設計した庭園として、鑑賞上・学術上の価値が高く評価されています。

同庭園では、国文祭事業として「秋の園遊会」が10月4日から11月3日までの1カ月にわたって行われました。園遊会は美しい白亜の洋館や国内最大級と言われる雪見灯籠、四季折々で表情を変える木々などが特徴的な同庭園を生かしたおもてなしのイベントとして市が企画。10月25日には、庭園内で茶道呈茶や琴の演奏、弦楽五重奏が行われたほか、大曲高書道部の書道パフォーマンス、大曲農高（本校・分校）郷土芸能部の唄と踊り、高梨小学校児童の音楽発表、仙北・中仙・太田の3地域に伝わるさら踊りなどが披露されました。来場者は、趣きと味わいがある和の空間でのひとときを楽しんでいました。

● 和のこころを彩るおもてなしの共演 ● 国指定名勝 ● 旧池田氏庭園 「秋の園遊会」





● 伝統×挑戦

● 日本の花火 大曲の花火

百年以上にわたって引き継がれてきた「伝統」であり「文化」である「大曲の花火」。国民文化祭の県民参加事業として10月11日、「伝統×挑戦 日本の花火 大曲の花火」が大曲花火大橋上流河川敷の特設会場で開催されました。

日本古来の和火をはじめ、洋火、割物・創造花火などの変貌や進化などについて解説付きで行われた花火ショー。「伝統」と「挑戦」をテーマに「黎明・創始期『和火と洋火』」、「創造・成長期『創造花火の変貌』」、「飛翔・変革期『割物花火の変貌』」、「未来永劫『花火はどこへ向かおうとしているのか』」の4幕構成で行われました。第3幕の割物花火の変貌では「大曲の花火」で内閣総理大臣賞を受賞した8人の花火作家が10号割物花火で競演。「伝統」と新たな「挑戦」を交えた、それぞれの作家渾身の一発が秋の夜空を彩ると、会場からは拍手と歓声が沸き起こりました。

先人たちのおもてなしの心で引き継がれてきた「大曲の花火」。訪れた約3万人の観客をこの地の伝統「花火」でおもてなしました。



2014.11.03 国民文化祭フィナーレイベント

県都に見参！ 「刈和野の大綱引き」

秋 田県の国指定重要無形民俗文化財の数は17で、全国最多を誇ります。国文祭が最終日を迎えた11月3日、秋田市を中心市街地で開かれた「国民文化祭フィナーレイベント・閉会式『美の国あきた・文化の彩り』」で

国指定名勝旧池田氏庭園
「秋の園遊会」俳句・短歌募集

入選作品紹介



俳句

- 紅葉ちるあまた歴史の石灯ろう
富樫 リウ子 (神岡)
- 灯籠や紅葉且つ散る池田邸
木村 記央 (神岡)
- 日を浴びてめぐる庭園秋惜しむ
木村 記央 (神岡)
- 庭ごとに違^{たが}う秋晴れ水音も
柳川 大亀 (八峰町)
- 男鹿石の大燈籠や紅葉影
岸部 旭星 (横手市)
- 琴響く秋の庭園池田邸
太田 美喜子 (大曲)
- 米ぐらに空如の足跡たしかなり
武藤 一朵 (仙北市)
- 秋空を空如ひとりで占めており
武藤 一朵 (仙北市)
- 池田邸しかと晩秋抱きをり
田口 かつ (大曲)
- 石灯籠の傘に一枚散紅葉
鈴木 ひろ子 (中仙)
- 柿明かりかつて米蔵味噌の蔵
藤澤 隆子 (中仙)
- 栗ひとつ転^まぶ八橋池田邸
倉本 路子 (東京都)
- 回遊の石に角無く秋の庭
市橋 章子 (東京都)
- 高天や大味噌樽の影の濃し
市橋 章子 (東京都)
- 色変へぬ松凜として池田邸
齋藤 善太 (大曲)
- 紅葉せる庭園にお茶もてなさる
伊藤 節子 (大曲)
- 灯籠に被さる紅葉池に映ゆ
伊藤 節子 (大曲)
- 池の鯉落葉浮かして覗きける
齊藤 虎雄 (大曲)
- 豪農の館米倉天高し
清水川 修 (秋田市)
- 秋高し野立のお茶の香満つ
清水川 修 (秋田市)
- 奔放に穆如亭の蔓うめもどき
九島 弘子 (中仙)
- 女人みな紅葉に映えし池田邸
小林 勝征 (神岡)





は、秋田の国指定重要無形民俗文化財が一堂に会し実演披露されました。秋田市中通の広小路で行われたイベントには、土崎神明社祭の曳山(秋田市)や花輪ばやし(鹿角市)、角館祭りのやま行事(仙北市)、六郷の竹打ち(美郷町)とともに、5百年の歴史をもつ大仙市の「刈和野の大綱引き」が登場しました。大綱引きには、西仙北地域の住民を中心に、秋田工高の野球部とラグビー部の部員、一般公募による参加者など約700人が参加。本番と同様、男衆の押し合いに始まり、雄綱と雌綱の綱合わせが終わると緊張感は頂点に。大観衆が見守る中、西仙北出身の俳優、柳葉敏郎さんが綱の接合部分から勢い良く跳び降りると同時に全長およそ110メートルの大綱の引き合いが始まりました。舞台を冬の西仙北から秋の県都・秋田市に移して行われた白熱の攻防には、伝統に支えられた地域の底力があふれ出ていました。

短歌

古に山と積まれし米蔵にいまは
静かに花を活けらる

寺門 恵造 (仙北)

苔むせる築山を落つ滝の音深山
の中に聞きいる如く

畠山 教 (中仙)

池田氏の玄関の花に迎えらるわ
が生けたるゆえ不思議な心地

菅原 恵子 (西仙北)

校歌にもうたわれている真昼山
池田氏の庭より眺めてなつかし

菅原 恵子 (西仙北)

もみづれる巨き櫓を秋日射し古
き御蔵の白壁ひかる

横山 祥子 (青森県)

園内を巡れる木道踏みゆけば静
寂の中にせせらぎの音

横山 祥子 (青森県)

神無月池田氏庭に舞い降りた落
ち葉はまるで景色のスパイス

齋藤 研太 (仙北)

四阿のありたる位置に残さるる
大正時代の宝の写真

高貝 次郎 (仙北市)

一木のただ一枝の紅葉の鮮やか
な色しばしたたずむ

田口 正男 (中仙)

四百年生ききし楓の大木の奥
に見える雪見灯籠

伊藤 繁治 (中仙)

秋なのに陽射しをもらいたんぼ
ぼは季節外れを咲いて見せてる

高橋 スミ子 (仙北市)

池に立つ三本脚の灯籠は八畳も
ある丸笠を揚ぐ

小松 キヨ (太田)

池田邸での園遊会に来て人の多
さにびつくりとする

藤原 サチ (太田)

灯籠の脇にかかれる紅葉はかの
日の母の帯に似ている

大信田 則子 (太田)

池田邸訪ね往時のご当主の善行
に触れ目頭熱し

小林 勝征 (神岡)

蓄音機もし鳴ったならいにしえ
のあの白い犬とんで来たらむ

千田 正平 (岩手県)

昨夜よりの雨に濡れたる敷石を
渡りて除ける譲り石の上

藤原 ハル子 (太田)

秋暮れて洋館の灯の濃さを増す
ビリヤードする人らを偲ぶ

長澤 善徳 (秋田市)

三葉の松の葉拾う指の先かすめ
て紅葉の一葉散りぬ

長澤 妙子 (秋田市)

日溜に群がる蜻蛉羽根光る池田
屋敷の日ざしおだやか

安部 寛作 (能代市)

戦争の悲惨さと平和の尊さを考える

市民平和の集い

「市民平和の集い」が10月23日、大曲市民会館で開かれ、市内の中学生など約400人が参加しました。

市は平成17年に「非核平和都市」を宣言。集いは過去に学び、平和を願う精神を後世へ受け継いでいこうと平成22年から毎年実施しています。

集いでは、今年7月に非核平和レポーターとして被爆地の広島市や戦時中大空襲に遭った秋田市土崎地区を訪問し、戦争の悲惨さと平和を守ることの大切さを学んだ木元優香さん（中仙中3年）、高橋栞奈さん（同）、阿部真己さん（西仙北中2年）、田口輝さん（同）、加藤香凛さん（太田中2年）、加藤誉也さん（大曲中1年）、武野光さん（同）、品川藍さん（大曲西中1年）が体験リポートを発表しました。

また、フォトジャーナリストの安田菜津紀さんが「世界の現実を伝える」と題して講演。取材で訪れた世界の貧しい国々や紛争地域での体験談を交えながら「日本は戦争の痛みの分かる国。日本だけではなく世界に思いを寄せてほしい」と参加者に訴えました。

- 1 非核平和レポーターとして学んだことを発表した中学生
- 2 講演を行ったフォトジャーナリストの安田さん
- 4 平和標語コンクールで最優秀賞に選ばれた中田結音さん（大曲中2年・写真左）と菊地勇一さん（大曲）に表彰状を贈呈



【写真】地元小学生や参加者が協和庁舎から会場までパレード



地域で守ろう 交通安全

交通安全推進集会

大仙市交通安全推進集会が10月22日、協和市民センター（和ピア）で開かれ、約400人が参加しました。

「交通事故のない快適な交通社会の実現と安全・安心のまちづくり」を目的に継続的に開催しているもので今回で6回目です。

市内での今年の交通事故発生件数は10月末時点で193件と前年比で15件減少しています。大仙署管内で最も多い交通事故の原因は前方不注視。夕暮れが早くなるこれからの時期は交通事故が起こりやすくなります。交通事故には十分に注意しましょう。

錦秋の払田分家庭園をライトアップ

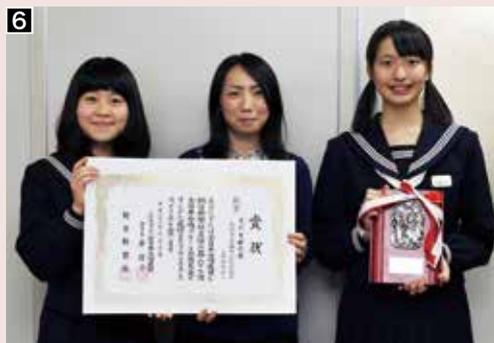
晩秋のファンタジーナイト

旧池田氏払田分家庭園ライトアップ「晩秋のファンタジーナイト」が11月8・9日の両日、同庭園で行われ延べ3,500人が訪れました。

隠れた紅葉の名所として知られている同庭園。紅葉のライトアップは昨年から行われているもの。色鮮やかな紅葉が赤や黄色、緑、青など多彩な光で照らし出され、木々が秋夜に浮かび上がりました。8日には太田在住のサクソ奏者・飯塚雅幸さんによるライブのほか、大曲納豆汁と大曲カレー旨麺の出店。園内を見学した方は「幻想的な光景に感動した。こんなに美しい場所を知ることができてよかった」と話してくれました。



【写真】ライトアップで幻想的な雰囲気にもまれた払田分家庭園



栄光の軌跡

日 ごろの練習と努力の成果を発揮し、さまざまな分野で優れた成績を収めた「だいせん」の子どもたち。その活躍の記録をご紹介します。

※10月20日～11月19日成績報告受け付け分

【第43回マーチングバンド・パトントワーリング東北大会】

①大曲中学校吹奏楽部（鈴木幸栄顧問・部員98人）

マーチングバンド部門 中学校の部／金賞
※写真左から副部長の高橋麻衣子さん（3年）、部長の松本茜さん（同）、顧問の鈴木幸栄さん

②大曲小学校マーチングバンド部（高橋猛顧問・部員51人）

同 小学校の部／優秀賞
※写真左から部長の丸谷桃雅さん（6年）、副部長の土崎悠利さん（同）、副部長の小西爽夏さん（同）

③HMB花館小学校マーチングバンド（丹波貴彦顧問・隊員40人）

同 小学校の部／優秀賞
※写真左から副隊長の岡安美侑さん（6年）、隊長の小松美海さん（同）、副隊長の佐藤成瞭さん（同）

【第20回東北小学生バドミントン選手権大会兼第23回全国小学生バドミントン選手権大会東北地区予選会】

④鈴木琉花さん（大川西根小・4年）

4年以下女子シングルス／準優勝
※大曲バドスピリッツ（黒田文夫代表・団員55人）所属

⑤菅原七海さん（神岡小・5年）

5年以下女子ダブルス／準優勝
※神岡ジュニアバドミントン所属（松田清孝代表・団員27人）所属

【第67回全日本合唱コンクール全国大会】

⑥大曲中学校合唱部（鈴木智子顧問・部員42人）

中学校部門 同声合唱の部／銀賞
※写真左から部長の菊地菜央さん（3年）、顧問の鈴木智子さん、副部長の伊藤里奈さん（3年）



少林寺拳法スポ少が文部科学大臣表彰生涯スポーツ功労者及び生涯スポーツ優良団体表彰

少林寺拳法スポーツ少年団（藤谷弘志代表・団員19人）が、地域におけるスポーツの健全な普及と発展に貢献したとして生涯スポーツ優良団体（クラブ）に選ばれ、文部科学大臣から表彰を受けました。



おおきなせなかに お便り広場

11月号・11月号お知らせ版へのお便り

今回寄せられたのは **29** 通

内訳 / 感想 29

へ ルスメイトさんの健康レシピを毎月楽しみにしています。カボチャのヘルシードーナツは簡単そうなので、カボチャの苦手な子どものために作ってみようと思います。

神岡 40代女性

大 仙市農業活力創造懇話会の記事が掲載されていて、苦労は大変なことと思います。社会環境や生活環境が変わり、良い物を作れば必ず売れるとは限らない時代です。これは商業も同じです。今、消費者は何を期待しているのかなど、懇話会に消費者側の方々も交えて話し合ってみてはいかがでしょう。

大曲 50代男性

月 に2回出ている広報を母がよせておいてくれるので、いつも実家に帰ったときに見えています。私は市外に住んでいます。こちらはより記事が楽しいと思うのは生まれ育った大曲が好きだからでしょうか。これからも楽しみにしています。母はいつもブルーベリージャムを作りますが、JA秋田おぼこさんののも食べてみたいです。

秋田市 50代女性

認 知症予防に1日30分程度の昼寝とあり、意外に思いました。ストレスなく過ごしていれば良いのでしょうか。

協和 30代女性

大 仙の逸品を読み、地元でブルーベリーが採れることを知りました。お菓子作りにジャムを使うことがあるので、無添加ジャムに関心があります。ラベルのデザインもおしゃれです。すてきですね。

神岡 20代女性

結 婚応援無料相談会の記事を見て「大仙結婚を支援する会」というのがあるのを知りました。結婚できない若者が多くいることを常日頃心配している者として、多くの方が積極的に相談会を利用してほしいと思います。

西仙北 60代女性

毎 回広報紙の表紙に見とれます。素晴らしいですね。そしていつも担当者コラムも読んでいます。(け)さん、100キマラソング苦労さまでした。疲労骨折、ちゃんと治してくださいね。

大曲 50代女性

健 康の達人を必ず読んでいます。年齢とともにいろいろな病気にかかるので、先生方のお話がとてもためになります。

大曲 70代女性

今 月号もたくさんの「喜び」が載っていたので楽しく読みました。技能功労者の皆さんのおかげで今の私たちの生活が成り立っていることに感謝です。受賞おめでとうございます。

大曲 70代女性

親 父たちの甲子園、紙面から飛び出してきたプレーと笑顔にとっても引かれました。野球はいくつになっても心と体を熱くするんですね。

大曲 60代女性

毎 号楽しみにしています。表紙写真、見出しを見ただけで読みたくなる思いがします。アイビー・チャウさんの『「食」は地域の文化』の記事は、大切な知識だと思いました。特に「和食」が世界でも話題になっていることとあわせて、私たちも日常の食をもっと大切に考えたいと思いました。

大曲 60代男性

大 仙農業元氣賞に選ばれた4人の紹介コーナーを見ました。農業や安全な食は、命と直結している大切な産業。がんばっている方たちを応援する企画に感謝です。

「だいせんものづくり図鑑」で、地元で働き活躍している企業や仲間の紹介を見ると元気をもらえます。みんながそれぞれの地域をよくしていく励みになると思いました。

寒くなる時期の取材、気を付けてがんばってください。今年最後の12月号も期待しています。

大曲 60代女性

紙面の都合で全てのお便りを掲載できませんでした。ご了承ください。

お便りお待ちしております

「お便り広場」は皆さんのページです。市政に対する質問・意見など、皆さんの遠慮のない声をお聞かせください。

宛先はこちら
〒014-8601
だいせん日和「お便り広場」係

住所、氏名、年齢を明記の上、手紙・はがき、ファクス(0187-63-1119)またはEメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)で送ってください。Eメールの場合は件名に「お便り広場」と記入してください。





今月のレシピ当番は中仙支部の皆さんです

【材料(4人分)】

栄養価/1個あたり251キロカロリー 食塩1.5g

サトイモ	600g	小麦粉・卵・パン粉・サラダ油	
A			
塩	小さじ1		適量
コショウ	少々		
サケ	2切れ	【付け合わせ】	
B		ダイコン	200g
塩	小さじ½	大葉	8枚
コショウ	少々	ゆず	1個
酒	小さじ1	ブロッコリー	120g
タマネギ	½個	コンソメ	2個
バター	5g		

【作り方】

- ①サトイモは皮付きのまま竹串が通るくらいになるまでゆで、ザルに上げ皮をむく。
- ②①を熱いうちにつぶし、Aを混ぜ合わせる。
- ③耐熱皿にサケを入れBの調味量をからませ、ラップをかけ、電子レンジで5～6分熱し、粗熱がとれたら、骨と皮を取り除き5mm程度にほぐす。
- ④タマネギはみじん切りにし、バターで炒める。
- ⑤②に③と④を加えて混ぜ、たわら型に整える。
- ⑥⑤に小麦粉、溶き卵、パン粉をまぶし、はけでサラダ油を塗る。
- ⑦⑥を200°Cに温めたオーブンかアルミホイルを敷き中火に熱したフライパンで、きつね色になるまで焼く。
- ⑧ブロッコリーは小房に分け、コンソメで蒸し煮にし、ザルに上げ冷ます。
- ⑨ダイコンと大葉は千切りにし水にさらして、箸でほぐしたら軽く搾り水気を切る。
- ⑩⑦を盛り付け⑧⑨とくし型に切ったゆずを添える。



市内のがんばるものづくり企業を紹介します
だいせんものづくり図鑑

no.04

大曲地域で塗装用の機械器具を製造しているのが、アネスト岩田株式会社(壺田貴弘代表取締役社長、本社・神奈川県)です。昭和元(1926)年に横浜市で創業。昭和47(1972)年に大曲地域の藤木地区に工場を設置しました。塗装機器の専門メーカーとして、独自の製品づくりをモットーに、スプレーガン製造で世界一を自負している同社。製品はスマートフォンや革製品などの生産ラインや自動車整備工場などのものづくりの現場で、製品表面の塗装仕上げ作業の際に使用されています。

製品納入先の6割以上が海外。主にヨーロッパやアジア、アメリカ方面に輸出しており、近年は南アフリカ、ブラジル、ロシアなどにも取り引きの場を広げています。品質の高さとデザインの良さに定評があり、イタリアの自動車メーカー、フェラーリのボディデザイナーを手がけるピニンファリーナ社と共同で自動車の補修ベースやクリアコーティングの吹き付けに使用するスプレーガンを製造するなど、国内外で高い信頼を得ています。

また、工場の安全管理にも力を入れており、平成24年には無災害の期間が890万時間を超えたことが認められ、厚生労働省から無災害記録証(第4種)を受けています。



目標はスプレーガン世界一

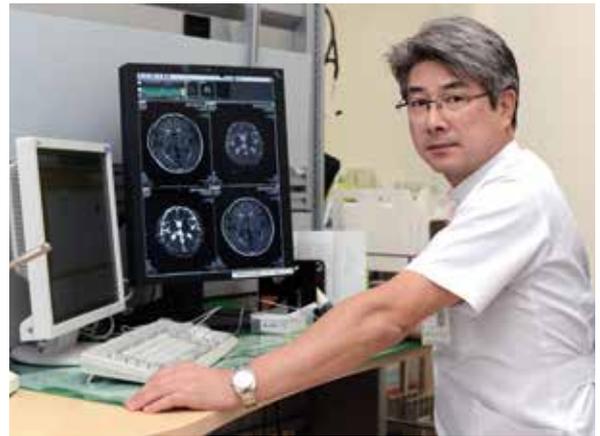
アネスト岩田株秋田工場(大曲)

製造品目/塗装用スプレーガンなど
従業員数/67人

※今回の案内人は工場長の伊藤鉄男さん

「この辺の言葉で、「あつたつた」「かすつた」などといった恐れられている病気が脳卒中です。このうち脳梗塞は、脳卒中中の60〜70%を占める最も多い病型で、脳の動脈が突然つまったり、次第に細くなったりして発病します。血管のつまり方により、「ラクナ梗塞」「アテローム血栓性脳梗塞」「心原性脳塞栓」の3つの病型に分けられます。

細い血管の動脈硬化による動脈硬化によるものをアテローム血栓性脳梗塞と言います。両方あわせて脳血栓症と呼ぶ場合もあります。心原性脳塞栓症は、心臓内にできた血栓などの異物が血液の流れにのって脳に届き、脳動脈をつまらせて発病します。突然大きな血管が閉塞することが多く、3つの病型の中では重症であることが多いタイプです。**症状**は、失語症(しゃべれなくなるなど)、片麻痺、感覚障害、嘔吐障害、めまいなどですが、脳のどこがどの程度ダメージを受けるかで、病状が異なります。また、一時的に症状を呈して、回復すること(一過性脳虚血発作といいます)がありますが、本格的な脳梗塞になることがあり、要注意です。診断としては、脳梗塞かどうかの診断と、脳梗塞であればどういうタイプでどういう治療が必要かの診断が重要で、頭部CT、



大曲仙北医師会

大曲厚生医療センター 脳神経外科

佐々木 順孝 医師

大曲通町8-65

☎0187-63-2111

頭部MRI、SPECT(単一光子放射断層撮影)、脳血管造影などの検査や心臓の精査が必要になります。**病型**により、若干治療は異なります。ますが、通常は点滴治療に1〜2週間かかります。また脳梗塞発病から4、5時間以内では、血栓溶解療法が行われることがあります。主に慢性期で手術したほうがいいと思われる場合もあります。

治療にもかわらず、脳卒中は後遺症を残しやすい病気で、リハビリテーションを行っても、食事や移動に介助が必要になったり、流動食による経管栄養が必要になったりす

る方もいます。したがって、急性期の治療やリハビリテーションだけでなく、精神的ケアや環境づくりもとても大切です。後遺症が重症な場合はご家族の介護量に対する配慮も重要になります。

このような大変な病気なので、予防や早期発見が重要です。高血圧や糖尿病の方、喫煙している方、肥満傾向の方は要注意です。ろれつがまわらない、顔や手足がしびれる、手足に力が入らない、話ができないなどの症状があったら、できるだけ早く最寄りの医療機関を受診してください。

～兆候が見られたら速やかに受診しましょう～
脳梗塞について

A Talk about "brain infarction"



Medical Chart no. 90

※「大曲仙北医師会」は、大仙市、仙北市、美郷町の医師で組織しています

健康の達人

Letter from Omagari-Semboku Medical Association
Master of HEALTHY!

大曲仙北医師会からの便り

大曲仙北医師会ホームページ
パソコンから <http://www.omagari-med.or.jp/>
携帯電話から <http://www.omagari-med.or.jp/i/>

健康通信

問い合わせは各健康増進センターへ

健康増進センター

中央分室(大曲保健センター内/大曲)

西部分室(西仙北庁舎内/神岡・西仙北・協和・南外)

東部分室(中仙庁舎内/中仙・仙北・太田)

☎ 0187-62-9301

☎ 0187-62-1015

☎ 0187-75-0476

☎ 0187-56-7211



受診期限は12月31日(水)

成人歯周疾患検診

今年度の歯周疾患検診の受診期限は12月31日です。対象となる方でまだ検診を受けていない方は、通知に記載されている「協力歯科医療機関」に予約の上、受診してください。

◆**対象**／昭和49年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた方、昭和39年4月2日から昭和40年4月1日までに生まれた方、昭和29年4月2日から昭和30年4月1日までに生まれた方、昭和19年4月2日から昭和20年4月1日までに生まれた方

◆**自己負担額**／1,000円

※無料になる方については通知を確認ください。

◆**受診期限**／12月31日(水)

◆**検診内容**／歯肉周りの状態や虫歯の有無等の検査、歯の磨き方指導など



すこやかな妊娠と出産のために

妊婦歯科健康診査医療機関の追加

12月1日から、次の医療機関が妊婦歯科健康診査の協力医療機関として追加されました。対象となる方で歯科健康診査を希望する場合は、「協力歯科医療機関」に予約の上、受診してください。

◆**追加医療機関**／

山下歯科医院(大曲黒瀬町3-45 ☎0187-63-0418)



活用してますか? 「お薬手帳」

処方された薬の名前や飲む量、回数などを記録するお薬手帳を活用しましょう。

○お薬手帳の使い方

- ①病院や薬局へ行ったときは必ず提示する
- ②薬局や薬店で購入した薬品名を記録する
- ③通院、旅行、出張などの外出するときは持ち歩く
- ④お薬手帳は一冊に全てを記録し、複数ある場合は一冊にまとめる

※処方箋の有効日数は、発行日から4日以内です。特に年末に発行された処方箋は、年始には有効期限が切れている場合がありますので、注意しましょう。

【問い合わせ】

秋田県薬剤師会大曲仙北支部

(こまち調剤薬局内事務局) ☎0187-86-0363

予防を心掛け、感染拡大を防ぎましょう

ノロウイルスによる 感染性胃腸炎に注意

ノロウイルスは冬季を中心に発生する、感染性胃腸炎の原因となるウイルスです。感染力が強く、ごく少量でも口から体内に入ることによって感染します。

主な症状は吐き気や嘔吐、下痢、発熱で、子どもの場合は1日に数回からひどいときには10回以上、嘔吐する場合があります。

予防のポイント

①こまめな手洗い／

トイレ後、調理前、食事の直前に、必ず石けんで30秒を目安に手を洗いましょう。



②食品の十分な加熱／

食品は、中心温度85度で1分以上加熱しましょう。

③調理器具などの消毒／

まな板、布巾などはよく洗い、熱湯や塩素系漂白剤で消毒しましょう。



ノロウイルスに 感染したら

症状が出たら、医療機関を受診しましょう。

感染した方の嘔吐物やふん便には大量のウイルスが

含まれているため、感染が広がる可能性があります。嘔吐物は、使い捨ての手袋を使い、新聞紙やペーパータオルなどで拭き取った後、薄めた塩素系漂白剤を染み込ませたティッシュペーパーなどで拭き取り消毒してください。汚物が付着した衣類は消毒してから洗濯しましょう。

症状が出た方は、最後に入浴するかシャワーだけにしましょう。

【塩素系漂白剤を薄めた消毒液の作り方】

少し水を入れた500ミリリットルのペットボトルに、家庭用塩素系漂白剤の原液(塩素濃度約5%)をペットボトルのキャップで2分の1杯加え、ボトルいっぱいまで水を入れてください。



協和図書館のおすすめ

へいわってすてきだね

安里有生/詩 長谷川義史(プロンズ新社)

「やさしいところがにじになる。へいわっていいね。へいわってうれしいね。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。」

2013年6月、「沖縄全戦没者追悼式」で小学1年生の安里有生くんが朗読した詩です。沖縄のおじい、おばあが涙を流したというこの詩が絵本になりました。

「これからも、ずっとへいわがつづくようにぼくも、ぼくにできることからがんばるよ。」沖縄の青い海のように澄んで力強いこの少年の思いが、地球上の1人でも多くの心に届きますように。

(大曲、協和図書館所蔵あり)



新着図書

12月

ここで紹介する以外にもたくさんの本が入っています。希望する本がない場合は、図書館職員に声を掛けてください。市内の各図書館のほか、県立図書館からも取り寄せます。

小説・一般向け図書

- 怪しい店/有栖川有栖
- 親鸞 完結篇 上・下/五木寛之
- 冥の水底/朱川湊人
- 死に支度/瀬戸内寂聴
- 女王/連城三紀彦
- サラバ! 上・下/西加奈子
- 少女霊異記/高樹のぶ子
- 売国/真山仁
- キャロリング/有川浩
- 神坐す山の物語/浅田次郎

幼児・児童向け図書

- ぼくつかまらないもん!/長野ヒデ子
- ゆうぐれ/ユリ・シュルヴィッツ
- どうぶつたいじゅうそくてい/高島純
- ムーン・ジャンパー/モリス・センダック
- みまわりこびと/キティ・クロザー
- もうじゅうつかいのムチがなる/いとうひろし
- あしたあさってしあさって/もりやまみやこ
- おしゃれ教室/アン・ファイン
- こわくない/井上洋介
- ぼくはきみできみはぼく/モリス・センダック

各図書館イベント/

【クリスマスおはなし会】

大曲 12月13日(土) 午後2時~3時

【クリスマススペシャルおはなし会】

協和 12月14日(日) 午前10時~

【おはなし会】

仙北 12月13日(土) 午前10時30分~

西仙北 12月20日(土) 午前10時~11時

神岡 12月20日(土) 午前11時~

【絵本となかよし会】

中仙(うさちゃんひろば) 12月19日(金) 午前10時30分~

【どんぐり文庫 クリスマスおはなし会】

太田(敬愛館) 12月20日(土) 午前9時30分~11時20分

【南外公民館クリスマスおたのしみ会(工作教室とお話を聞く会)】

12月25日(木) 午後5時~ ※小学生対象。申し込みは南外公民館まで。

■大曲図書館企画展/来て!見て!曲養~大曲養護学校出張学校展

期間/12月3日(水)から24日(水)まで

時間/午前9時~午後7時(最終日は午後3時まで)

■各図書館休館日/【12月】▼1日=大曲、神岡、中仙、南外、仙北、太田▼3

日=西仙北【1月】▼19日~21日=協和(資料整理期間)

【年末年始】▼12月28日~1月4日=大曲以外▼12月29日~1月4日=大曲

各図書館問い合わせ

大曲図書館 ☎0187-62-1012	協和図書館 ☎018-892-3830
神岡図書館 ☎0187-72-2501	南外図書館 ☎0187-74-2130
西仙北図書館 ☎0187-75-0099	仙北図書館 ☎0187-69-3334
中仙図書館 ☎0187-56-7200	太田図書館 ☎0187-88-1119

12月の市長日程

※日程は変更になる場合があります。

1日・月	定例記者会見
2日・火	第54回秋田県仙北地域公民館大会
6日・土	大曲保育会創立50周年記念式典
8日・月	市議会定例会(第2日目)
9日・火	市議会定例会(第3日目)
10日・水	大仙雪まる隊出動式
11日・木	大仙警察署新庁舎落成式
12日・金	第5回大仙市農業活力創造懇話会
13日・土	秋田県後期高齢者医療広域連合議会臨時会 第10回医療と健康を考える集い
15日・月	大曲工業高等学校校舎改築落成式
17日・水	市議会定例会(第4日目)
18日・木	大仙市対策本部設置運用訓練
19日・金	第89回全国花火競技大会実行委員会設立総会
24日・水	大仙市防災会議
26日・金	仕事納めの式

市長交際費

(10月1日~31日)

摘要	件数	金額
慶祝	11	80,688円
協賛	2	6,850円
弔慰	3	50,000円
合計	16	137,538円

※慶祝=市長等が出席する行事の会費やお祝いなど
 ※協賛=各種事業協賛金や各種大会市長賞および副賞など
 ※弔慰=行政委員会の委員等、市政に深く関わりのある方や旧市町村の功労(績)者に対する香典など



10月16日~19日までの4日間、東京都のJR有楽町駅前広場で行われた「大仙市ふるさと物産フェア2014in有楽町」で、来場者に大仙市のピーアールをする栗林市長



自分の足で一生歩いていくために

今から始めよう！ロコモ予防

○ロコモとは？

ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の略称がロコモです。主に加齢による骨・関節・筋肉など体を支えたり動かしたりする運動器機能の低下や、障がいによつて要介護になる危険性が高い状態になることを言います。

○早い人は40歳くらいから

よくつまずく、15分程度続けて歩くことができないなど足腰の弱りを感じたら「ロコモ」の始まりかもしれません。そのまま何も対処しないと、将来、介護が必要になったり、寝たきりになったりする恐れがあります。高齢者だけでなく、早い人では40歳くらいから「ロコモ」が始まる人もいます。予防と改善には、早めの対処が必要です。

○ロコモ予防に大切なこと

ロコモ予防に大切なことは2つあります。1つ目は、骨をつくるカルシウム(牛乳・乳製品等)と筋肉をつくるたんぱく質(肉・

魚・牛乳・卵等)の積極的な摂取です。2つ目は、「筋力」「柔軟性」「バランス力」を鍛える適度な運動をすることです。階段の上り下りなど生活の中で体をよく動かす習慣のある人はロコモになりにくい傾向があります。普段から意識して動くことを習慣づけましょう。

○始めようロコモ予防

市では平成24年からロコモ予防の取り組みを始め、各地域で講演会やロコモ予防の教室を開催しています。教室終了後も、サークル等で自主的に体を動かしている方からは、体操を続けたことで、足腰に力がついたなどの感想が聞かれています。

自分の足で一生歩いていくために、今からロコモ予防に取り組んでみませんか？



介護予防に関する相談は各高齢者あんしん相談室(地域包括支援センター)へ

中央 (大曲庁舎/大曲・四ツ屋・花館地区)
☎ 0187-63-1111 内線 169

西部 (西仙北庁舎/神岡・西仙北・南外)
☎ 0187-87-3970

南部 (社会福祉協議会本所/大曲・内小友・西根・藤木・角間川地区)
☎ 0187-88-8030

東部 (中仙庁舎/中仙・仙北・太田)
☎ 0187-56-7125

協和 (社会福祉協議会協和支所/協和)
☎ 018-892-3838

介護保険事務所 からのお知らせ

介護保険事務所の窓口や電話でよく受ける質問と回答をまとめました
お答えします。介護保険のよくある質問

Q. 介護保険料はいつからどうやって納めるのですか？またいつまで納めるのですか？

A. 医療保険に加入している40歳以上65歳未満の方は、医療保険料と合わせて納めます。65歳になった月(誕生日の前日が属する月)からは、医療保険料とは別に納めます。

介護保険料は、終身負担していただきます。介護が必要な状態になっても同様です。

Q. 介護保険のサービスを利用しなければ、介護保険料を返してもらえますか？

A. 介護保険制度は、高齢者の方自身、現役世代の方みんなで負担し合い必要な介護サービスを提供する、助け合いの精神に基づく制度です。納めていただいた介護保険料は、介護保険のサービスを必要とする方にかかる費用を賄うため使われますので、医療保険と同様お返しすることはありません。

Q. サービスに不満や疑問がある場合はどうすればいいですか？

A. 介護サービスの内容に不満や疑問がある場合は、遠慮なく事業者(直接サービスを提供している担当者や責任者、ケアマネジャーなど)に相談しましょう。話しづらい、話しても解決されない場合には、介護保険事務所や秋田県国民健康保険団体連合会の相談窓口にご相談ください。(秋田県国民健康保険団体連合会 ☎018-862-3850)

老後の安心を
みんなで支える



【問い合わせ】

介護保険事務所企画管理班 ☎0187-86-3910

介護保険事務所のホームページ「OS介護ネット」(<http://www.oskaigonet.or.jp/>)にもQ&Aを掲載しています。

絵画入門

絵画教室うさぎの芽

キャンバスを固定するイーゼルを使用して、本格的な絵画に挑戦してみませんか。水彩・デッサンを選べます。

- ◆対象/小学生以上の方
- ◆期日/12月7日(日)・21日(日)
- ◆時間/午前10時～正午
- ◆会場/はびねす大仙
- ◆受講料/各日1,500円(材料費等)

【問い合わせ・申し込み】

小山内さん ☎090-4297-1910

<http://www11.ocn.ne.jp/~usagi-me/7201.html>

体験してみよう優雅なダンス

ハワイアンフラ初心者無料体験

- ◆日時/12月8日(月)・22日(月) 午前10時～、12月10日(水)・24日(水)午後1時～
- ◆会場/サンクエスト大曲

○ヤングコース

対象/小学生以上の子ども(親子での参加可)

- 日時/12月11日(木)・25日(木) 午後7時～

会場/はびねす大仙

【問い合わせ・申し込み】

ヒロフラススタジオ 室谷さん

☎080-3326-0477

Invitation 募集

よさこいチーム

大仙こまち百蓮會メンバー募集

楽しく練習しながらイベントなどにも参加しています。興味のある方は、ぜひ見学しに来てみてください。

- ◆期日/【12月から3月まで】毎週水曜日【4月から11月まで】毎週月・水曜日
- ◆時間/午後7時～9時
- ◆練習会場/四ツ屋公民館
- ◆会費/月1,000円

【問い合わせ・申し込み】

小松佳奈さん ☎080-1811-9662

便利になりました

納税証明書のオンライン請求

納税証明書を自宅等からオンライン請求して税務署窓口で受け取る場合、電子証明書やICカードリーダーが不要になりました。便利で手数料も安価なオンライン請求をぜひご利用ください。

納税証明書交付請求書の作成など、詳細はe-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください。

【問い合わせ】

大曲税務署管理運営部門

☎0187-62-2190

事前に申し込みが必要で 高齢者の無料法律相談

①大仙市社会福祉協議会本所

期日/12月11日(木)

②大仙市社会福祉協議会仙北支所

期日/12月25日(木)

- ◆対象/おおむね65歳以上の方
- ◆時間/午前10時～午後3時
- ◆定員/各8人(相談は1人30分程度。同じ相談内容は1人1回まで)
- ◆相談員/河村憲史さん(弁護士)

【問い合わせ・申し込み】

①大仙市社会福祉協議会本所

☎0187-63-0277

②大仙市社会福祉協議会

仙北支所 ☎0187-69-7799

Course 講習

クリスマスアレンジに挑戦 フラワーデザイン講座

◆日時/12月12日(金)

午後5時～7時30分

- ◆会場/はびねす大仙
- ◆定員/20人
- ◆参加費/3,000円(材料代)
- ◆申込期限/12月8日(月)
- ◆持参するもの/花ばさみ(貸し出し可)
- ◆講師/栗林登さん

【問い合わせ・申し込み】

はびねす大仙 ☎0187-88-8722

お知らせ Information

北朝鮮人権侵害問題解決のため 情報提供をお待ちしています

北朝鮮当局による拉致問題を解決し、再発を防ぐためには、一人一人がこの問題を認識し、関心を深めることが大切です。

日本人拉致容疑事案についての情報をお持ちの方は大仙警察署までご連絡ください。

【問い合わせ・情報提供】

大仙警察署 ☎0187-63-3355

積雪期の踏切事故防止のため 冬季の踏切通行止めにご協力ください

積雪期を迎え、踏切での事故防止のため、市内の一部の踏切が12月10日から平成27年3月31日まで通行止めになります。ご理解とご協力をお願いします。

踏切では、路面の凍結により車がスリップし、脱輪する危険があります。踏切の前では一旦停止し、安全を確認してから横断しましょう。

路線名	踏切名	通行止め期間(予定)
奥羽本線	高田踏切(大曲)	12月10日(水)から平成27年3月31日(火)まで
	小貫踏切(大曲)	
	下高畑踏切(大曲)	
	高屋敷踏切(神岡)	
	中川原踏切(協和)	
田沢湖線	船岡踏切(協和)	
	田尻踏切(大曲)	
	鶴田踏切(大曲)	
	上谷地踏切(大曲)	
	蛭川踏切(中仙)	

※船岡踏切・上谷地踏切は車両のみ通行止め

【問い合わせ】

JR東日本秋田支社

大曲保線技術センター ☎0187-63-3324

イベント

募集

講習

スポーツ

お知らせ

12月1日から「歳末たすけあい運動」が始まります

寄せられた募金は、要援護世帯への見舞金や福祉活動を行う団体への支援金として使われます。皆様のご理解とご協力をお願いします。【問い合わせ】大仙市共同募金委員会(大仙市社会福祉協議会本所内) ☎0187-63-0277

こころをこめておもてなし 大曲茶道連盟の呈茶会

裏千家流・戸嶋宗佳社中のお手前でおもてなしします。

- ◆日時/12月7日(日)
- ◆時間/午前10時～午後3時
- ◆会場/産業展示館
- ◆お茶席料/300円

【問い合わせ】

女性センター ☎0187-62-1713

歌とバレエのステージ 第7回クリスタルコンサート

ディズニーの名曲をコーラスやバレエでお楽しみください。

- ◆日時/12月6日(土)
午後1時30分開演(午後1時開場)
- ◆会場/大曲市民会館・大ホール
- ◆入場料/無料

【問い合わせ】

伊藤さん ☎090-8924-0515

大曲スキースポーツ 少年団団員募集

- ◆対象/大曲地域の小学生
 - ◆期日/12月23日(火)、平成27年1月11日から3月1日までの毎週日曜日(全9回)
 - ◆時間/午前9時～正午
 - ◆会場/大曲ファミリースキー場
※3月1日は協和スキー場
 - ◆定員/50人
 - ◆参加費/8,000円(保険代、リフト代込み。別途、ゼッケン代3,000円)
 - ◆申込期限/12月14日(日)
- 【問い合わせ・申し込み】
大曲スキースポーツ少年団
高橋さん ☎0187-62-4985

スキーゲノス大曲クラブ ジュニアスキースクール参加者募集

- ◆対象/小学生
 - ◆期日/平成27年1月4日から2月22日までの毎週日曜日(全8回)
 - ◆時間/午前9時30分～午後3時
 - ◆会場/大曲ファミリースキー場
ほか
 - ◆定員/50人
 - ◆参加費/8,000円
(別途保険代、リフト代)
 - ◆申し込み方法/スポーツハウスタミヤ(大曲栄町)に用意している申込書に必要事項を記入し提出
- 【問い合わせ・申し込み】
三浦さん ☎090-1496-5406
古谷さん ☎090-7338-9247

農業用の軽油引取税免税証の交付申請 集合(仮)受け付けを行います

軽油引取税の免税制度は平成27年3月31日(火)に終了しますが、制度が継続になった場合のために集合(仮)受け付けを行います。

制度継続の場合、集合(仮)受け付けした方への免税証交付は4月上旬を予定しています。制度廃止の場合は免税証は交付されません。

【問い合わせ】

秋田県総合県税事務所課税第二課 ☎018-860-3341
秋田県総合県税事務所
仙北支所 ☎0187-63-5222

※県税事務所窓口でも(仮)受け付けを行います。集合(仮)受け付けした方より免税証の交付が遅くなります。なるべく集合(仮)受け付けにお越しください。

◆集合(仮)受付日程/

地域	期日	時間	会場
中仙	平成27年1月8日(木)	午前10時～11時30分、 午後1時～3時30分	中仙農村環境改善センター2階 農事研修室
	1月9日(金)		
南外	1月16日(金)	午前10時～11時30分	南外庁舎2階第1会議室
神岡	1月16日(金)	午後1時30分～ 3時30分	神岡福祉センター2階 婦人研修室
西仙北	1月19日(月)	午前10時～11時30分、 午後1時～3時30分	西仙北庁舎3階 大会議室
太田	1月26日(月)		太田文化プラザ ホール
	1月27日(火)		協和市民センター (和ピア)第1研修室
協和	2月2日(月)		大曲交流センター 講堂
大曲	2月13日(金)		

※前年と会場が異なる地域がありますのでご注意ください。

◆必要書類/

準備するもの	新規	更新	継続	書換
免税軽油使用者証		○	○	○
機械の購入証明書	○			○
免税軽油使用者証 交付申請書	○	○		
誓約書	○	○		
秋田県証紙	○	○		
免税証交付申請書	○	○	○	○
農業委員会が交付する 耕作証明書	○	○	○	○
免税軽油の引取り等に係 る報告書		○	○	○
平成26年に購入した軽油 の納品書または購入証明書		○	○	○
印鑑	○	○	○	○
未使用の免税証		○	○	○



第39回大曲工業高校吹奏楽部 定期演奏会

- 皆様のご来場お待ちしております。
- ◆日時/12月7日(日)
午後3時開演(午後2時30分開場)
 - ◆会場/大曲市民会館・小ホール
 - ◆入場料/300円(全席自由)
- 【問い合わせ】
大曲工業高校 三浦さん
☎0187-63-4060

EVENTS INFO.

12月の子育てイベント情報



未就園の子どもを対象にしたイベントをお知らせします。

開催場所 (問い合わせ・申し込み)	日時	事業名	申込期限
サンクレスト大曲 (大曲南保育園) ☎0187-62-5733	4日(木) 10:00~	みんなであそぼう	2日 (火)
	11日(木) 10:00~	みんなであそぼう お誕生会	9日 (火)
大曲交流センター (大曲南保育園) ☎0187-62-5733	18日(木) 10:00~	サンタさんきてね	16日 (火)
すくすくだけっこ園 ☎0187-72-2244	9日(火) 9:30~	クリスマスの雰囲気 を味わいながら遊ぶ、 身体計測	8日 (月)
みつば保育園 ☎0187-87-7130	24日(水) 10:00~	クリスマス会に 参加しよう	なし
なかせんワイワイ らんど ☎0187-56-4139	16日(火) 9:30~	ミニクリスマス	なし
協和保育園 ☎018-892-3426	22日(月) 10:00~	メリークリスマス☆	20日 (土)
つきの木こども園 ☎0187-73-1088	5日(金) 9:00~	お話の会	4日 (木)
せんぼくちびっこ らんどわかば園 ☎0187-63-1143	24日(水) 9:30~	クリスマス楽しみ会	なし
おおたわんぱくランド すくすく園 ☎0187-86-9110	17日(水) 10:00~	身体測定、 ミニクリスマス会	なし

ひろば名	日時	事業名
まるこのひろば ※水曜日を除く週6日開設 ☎0187-63-2344 (大花都市再生住宅)	1日(月) 9:30~	月例身体測定 (午前中のみ)
	8日(月) 10:30~	3歳未満児の食事について ※12月5日(金)まで申し込み
	16日(火) 10:30~	いっしょに遊ぶ
	19日(金) 10:30~	クリスマスお楽しみ会 ※12月16日(火)まで申し込み
	26日(金) 10:30~	誕生会 (12月生まれの子)
つなっこひろば ※水・金・土曜日開設 ☎080-8214-8159 (西仙北中央公民館)	20日(土) 10:30~	クリスマス会 (曲に合わせて楽器を鳴らして楽しむ)
	27日(土) 10:30~	お誕生日会 (12月生まれの子)
うさちゃんひろば ※水・木・金・土曜日開設 ☎080-2845-9267 (中仙市民会館(ドンパル))	18日(木) 10:30~	クリスマスリースをつくらう
	19日(金) 10:30~	絵本となかよし会 (読み聞かせボランティア「ほたるの会」)

EVENTS INFO.

12月の高齢者生活相談所イベント情報

日時	事業名
12日(金) 13:30~	災害時役立つ「スイーツキャンドル」づくり

○体操教室…毎週月曜日(祝日を除く)午前10時~、午後1時30分~
○「みんなで歌おう!」の集い…毎月第3土曜日午後1時30分~

【問い合わせ】

まるこのひろば(大花都市再生住宅1階) ☎ 0187-63-2544

不登校・ひきこもりの相談は

大仙市子ども・若者総合相談センター「びおら」
(大曲丸の内町1番11-2)

☎ 0187-66-1106 午前9時~午後5時※年末年始を除く
✉ biora@aqua.plala.or.jp

大仙市の行事予定

12月1日月~17日水

12/1 月

2 火

ひだまりコーヒースalon ■午後1時~3時 ■大川西根公民館(100円)

3 水

桜の手入れに関する講習会※申込者のみ

■午前9時~11時

■東北農業研究センター大仙研究拠点(四ツ屋下古道)

4 木

5 金

6 土

7 日

大仙美郷クリーンセンター休日開場日

■午前8時30分~午後4時30分

■【家庭系ごみ】66円/10kg 【事業系ごみ】133円/10kg

■高橋歯科医院(大曲) ☎ 0187-62-5058

8 月

平成26年第4回大仙市議会定例会(第2日)

■午前10時~ ■議場(大曲庁舎)

9 火

平成26年第4回大仙市議会定例会(第3日)

■午前10時~ ■議場(大曲庁舎)

10 水

ひだまり出前コーヒースalon

■午後1時~3時 ■サンクレスト大曲(100円)

11 木

12 金

イトコまとめて発信力UP講座※申込者のみ▶P.16

■午後2時~5時

■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階)

13 土

第10回医療と健康を考える集い

■午後2時~4時 ■大曲交流センター

第47回衆議院議員総選挙▶P.10

【投票】 ■午前7時~午後7時 ■各投票所

【開票】 ■午後8時30分~ ■大曲体育館

14 日

須川展也サクソフォンリサイタル

■午後2時開演 ■中仙市民会館(ドンパル)

日曜日の消費生活相談

■午前10時~午後3時

■市民活動交流拠点センター(Anbee大曲2階)

■角間川歯科医院(大曲) ☎ 0187-65-3536

15 月

協和地域行政相談 ■午前9時~正午 ■協和公民館淀川分館

太田地域行政相談 ■午前9時~正午 ■太田庁舎市民相談室

大曲地域行政相談 ■午前10時~正午 ■大曲交流センター2階教材室

西仙北地域行政相談 ■午前10時~正午 ■西仙北中央公民館

南外地域行政相談 ■午前10時~正午 ■南外コミュニティセンター

協和地域行政相談 ■午後1時~4時 ■協和市民センター(和ピア)

16 火

雪下ろし技能講習会※申込者のみ▶P.17

■午後1時30分~4時 ■大曲地域職業訓練センター

平成26年第4回大仙市議会定例会(第4日)

■午前10時~ ■議場(大曲庁舎)

17 水

神岡地域行政相談 ■午前10時~正午 ■神岡福祉センター

仙北地域行政相談 ■午後1時30分~4時 ■仙北庁舎1階相談室

○休日救急医療(日曜日・祝日・年末年始)

■医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2111

■時間/午前9時~午後3時

○小児救急診療(日曜日)

■医療機関/大曲厚生医療センター ☎ 0187-63-2111

■時間/午前9時~午後3時

○休日歯科当番医

■医療機関/行事予定表の歯を確認してください

■時間/午前9時~正午

※休日歯科当番医は変更になる場合があります。受診前に電話で確認してください。

広告ページ

第27回大仙市

大曲新人 音楽祭コンクール

音楽家への登竜門、
大曲新人音楽祭コンクール。
若手音楽家たちが
その若き感性を響かせます。
情熱あふれる演奏を
お聴きください。



広報だいせん だいせん日和

2014年 12月号 Vol.232

だいせん日和は毎月1日・16日発行

おおきなせなかにー夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

予選 2015 1月10日(土)
時間／【ピアノ部門】 正午～
【管楽器部門】 正午～
【声楽部門】 午後4時頃～

本選 2015 1月11日(日)
時間／午後0時30分～
特別出演／第26回最優秀賞<ピアノ>長内かれん

会場／大曲市民会館(入場無料)

審査員／小松英典(声楽家)、塩田美奈子(声楽家)、植田克己(ピアニスト)、四反田素幸(作曲家)、横川晴児(クラリネティスト)、杉木峯夫(トランペッター)

【問い合わせ】大曲市民会館(月曜休館) ☎0187-63-8766



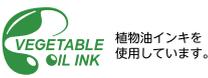
人口と世帯数		人口増減内訳	
人口	86,818人 (-70)	出生	37人
男	40,685人 (-36)	死亡	104人
女	46,133人 (-34)	転入	119人
世帯数	31,195世帯 (-1)	転出	122人

※()内は前月比 10/31現在

●編集発行 秋田県大仙市企画部総合政策課 ☎0187(63)1111(代表)
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
●発行日 毎月2回(1日・16日)
●印刷 有限会社 佐藤印刷所

担当者コラム 今日も「だいせん日和」

家の戸棚の上に文庫本サイズの写真集。これは何?と母に尋ねると、近所に住む母の友人が貸してくれた、とのこと。「懐かしい写真がいっぱいだったから買ってみたい、面白いから見せてみれ」と置いていった。確かにいい写真だなと母、めくってみると、そこに広がるのは昭和20年代生まれの母世代には自らの思い出と重なるであろう、秋田で撮影された昔の農山村風景。写真家・木村伊兵衛の作品に触れたのはこのときが初めてでした▼国民文化祭事業として市が開催した木村伊兵衛の特別写真展。展示された作品はおおよそ30点で、中には木村本人がプリントした貴重な作品も。紙焼きした写真には写真集で見るとは違う表現力があって、改めて写真の面白さや奥深さについて考えさせられました▼母の友人は数年前、還暦を目前に癌で他界。カメラを趣味にしてから使命感のような変な感情から実家の周りの人や風景を山のように撮っていたのに、いつでも撮れるから、と母の友人のことは撮っていませんでした。それが悔やまれます▼写真展に触発され、そして撮るべき人を撮らなかつた後悔を思い出して、誰のためでもありませんが、とにかくもつと写真を撮ろうという思いを強くしました。(き)



植物油インキを使用しています。